

2012年度

秋田県立近代美術館年報

Akita Museum of Modern Art Annual Report, 2012

沿革	2
美術館の事業紹介	3
2012(平成24)年度事業一覧	5
展示事業	
AAB開局20周年記念事業 安野光雅の絵本展	7
ふるさとの四季― 豊四郎・得之が描いた秋田	12
秋田県・甘肅省友好提携30周年記念事業	
佐川美術館所蔵 平山郁夫展-大唐西域画への道-	15
岩合光昭写真展「いぬ」	18
美術館の眼VI 10年間の収集記録2004-2013	23
コレクション展	26
教育普及事業	
美術館教室・みんなの教室	30
ミュージアム・コンサート	33
美術館講座・美術講演	35
出前美術館	35
ネットワーク推進事業	36
セカンドスクールの利用	37
博物館実習	38
ふれんどリーギャラリー展示	38
ボランティア活動	39
収集事業	
美術品収集	40
図書資料	41
美術品貸し出し	42
調査・研究業績	43
刊行物	44
入館状況	45
組織	46
建築・設備概要	47
関係法規	48
館内図	50
利用・交通案内	52

沿 革

1988(昭和63)年	11月		秋田ふるさと村(仮称)建設基本構想策定
1989(平成元)年	5月		秋田郷土美術館(仮称)建設基本構想策定
	12月		秋田ふるさと村(仮称)建設基本計画策定
1990(平成2)年			文化課に新美術館建設準備担当設置
	6月		用地取得・造成工事着手
1991(平成3)年	6月		美術館建設工事着手
1993(平成5)年	6月		美術館建設工事完成
1994(平成6)年	4月	20日	開館
1997(平成9)年	10月	2日	天皇・皇后両陛下下行幸啓
1999(平成11)年	4月		秋田ふるさと村入村料無料化
2001(平成13)年	1月		展示室以外の館内無料化
	9月	26日	入館者数1,000,000人を達成
2007(平成19)年	10月		入館者数1,500,000人を達成
2009(平成21)年	4月		特別展観覧料学生以下無料

美術館の事業紹介

◆ 展 示

企画展

美術館独自の企画、他美術館・諸団体との共催により、広く内外の美術を対象に特色あるテーマをもった展覧会を開催します。

コレクション展

当館所蔵作品を年4～6回の展示替えを行いながら、常時公開するものです。

Exhibition

Special Exhibition

Under a unique theme, displays of native and foreign artwork are displayed in cooperation with other museums and organizations.

Permanent Exhibition

A portion of our collection is regularly displayed and each is rotated every few months.

◆ 収 集

近代以降の優れた美術作品を中心に、近・現代美術の思潮をたどるうえで必要な作品や資料を収集します。

- ①秋田蘭画・初期洋風画作品及び資料
- ②近代以降の本県出身及びゆかりの作家の作品や資料
- ③日本の美術思潮を学ぶことのできる作品や資料
- ④当館の収集作品としてふさわしい内外の美術作品や資料

Purchasing Activities

In order to follow the current trends in modern and presentday thought in fine art, our collection of fine works concentrates mostly on the postmodern era as described below.

- ① The Akita School of Ranga paintings, early westernstyle paintings in Japan, and the materials associated with these works.
- ② The fine art work of modern artists who are closely connected to, or are from Akita Prefecture, and related materials.
- ③ Works which teach us about the current thought in Japanese fine art, and the materials associated with these works.
- ④ Other native and foreign works which are of great substance, and the materials associated with them.

◆ 保存管理

優れた美術作品の散逸・損傷・亡失を防ぎ、後世に伝えるため、調査研究を行い、良好な環境の中で保存します。

Preservation

We have preserved all of the fine works in the best condition possible in order to prevent them from being scattered, damaged or lost.

We wish to continually improve our research and hand down these collections to future generations.

◆ 調査研究

本館の各種事業の充実を図るため、その基礎となる次のような調査研究活動を行います。

- ① 収蔵品に関する調査研究
- ② 秋田県の近・現代美術に関する調査
- ③ 保存・管理、教育普及活動、展示活動、創作に関する調査研究
- ④ その他の調査

Research Activities

We are constantly researching in order to increase our knowledge and to improve the museum's collections.

- ① Permanent collection
- ② Modern and contemporary fine art from Akita Prefecture
- ③ Topics relating to the creation, exhibition and preservation of art, as well as the contribution of fine art to education
- ④ Other research

◆ 広報出版

県民に親しまれる芸術文化活動の拠点として、種々の印刷物の刊行やマスメディアとの連携等により、美術館事業に関する情報を提供します。

Publicity Works Activities

As a center of art and cultural activity for People in Akita, we provide information about museum operations through pamphlets and the mass media.

◆ 教育普及

誰でもが気軽に利用できる美術館を目指し、展示活動を始め、講演会・美術館講座・実技講座等様々な事業を行います。また、美術館ボランティアAMC(アムック)との連携により、より積極的な普及活動を行います。

Educational Activities

In cooperation with the museum volunteer group (AMC), we hold various lectures, seminars and workshops.

月	企画展	コレクション展	講演会・コンサート・移動展ほか
2012	2月18日(土)～4月15日(日) 企画展 紺野五郎素描展	1月20日(金)～4月8日(日) アート・リポート・アキタ 2011 コレクション展 第4期 所蔵彫刻名作選「見いだされたフォルム」	
4			
5	4月21日(土)～6月17日(日) 特別展 AAB開局20周年記念事業 安野光雅の絵本展	4月11日(水)～7月8日(日) アート・リポート・アキタ 2012 コレクション展 第1期 美の技－関谷四郎－	● 5月26日(土)・6月3日(日) 安野光雅の絵本展 AABアナウンサーろうどく会
6			○ 6月16日(土) 絵本の世界へいざなう ヴァイオリンコンサート 出演：松尾沙樹(ヴァイオリン)、山崎圭子(ピアノ)
7	6月22日(金)～7月22日(日) 企画展 ふるさと四季－ 豊四郎・得之が描いた秋田	7月11日(水)～10月8日(月) アート・リポート・アキタ 2012 コレクション展 日本美術院の画家たち	● 6月22日(金)・8月3日(金)・9月21日(金) 明快!Art ゼミ「今、話題の江戸絵画」 講師：河野元昭(秋田県立近代美術館長、東京大学名誉教授) 会場：秋田県生涯学習センター
8	7月28日(土)～9月23日(日) 特別展 秋田県・甘肅省友好提携30周年記念事業 佐川美術館所蔵 平山郁夫展 －大唐西域画への道－		○ 7月29日(日) 二胡コンサート ー中国の心弦ー
9			● 8月4日(土)～8月12日(日) 出前彫刻展 会場：能代エナジウムパーク
10	9月29日(土)～11月25日(日) 特別展 岩合光昭写真展「いぬ」	10月11日(木)～1月14日(月) アート・リポート・アキタ 2012 コレクション展 第3期 pick up artist 横山津恵 ー 燈燐ふたたび	○ 9月8日(土) インド古典音楽コンサート ー大地の祈りー 出演：相場勝也(シタル)、佐伯モリヤス(タブラ)、 Kei(ヴォーカル)
11			● 9月9日(日) 平山郁夫展記念講演会 平山郁夫 - 人と芸術 - 講師：河野元昭(秋田県立近代美術館長、東京大学名誉教授)
12	11月30日(金)～2月3日(日) 企画展 美術館の眼VI 10年間の収集記録2004-2013 前期		● 10月19日(金)～11月18日(日) 平成24年度ネットワーク事業 第1期 高橋萬年展 ～ふるさとを描く～ 会場：秋田県立図書館 2F 特別展示室
12/29(土)～31(月) 年末休館			● 10月26日(金) 秋田ふるさとセミナー「日本美術院と高橋萬年」 会場：秋田県立図書館
2013	同上	同上	● 11月17日(土)～11月22日(金) 出前美術館～Artが学校にやってきた～ in くじら学校・船川第一小学校 開催校：男鹿市立船川第一小学校
1			● 12月20日(木)～1月30日(水) 平成24年度ネットワーク事業 第2期 伊藤彌太 ～表現の軌跡展～ 会場：秋田県立図書館 2F 特別展示室
1/15(火)～24(木) メンテナンス休館			○ 12月23日(日) 横手南小学校合唱部クリスマスコンサート 出演：横手南小学校合唱部
2	2月6日(水)～4月14日(日) 企画展 美術館の眼VI 10年間の収集記録2004-2013 後期	1月25日(金)～4月7日(日) アート・リポート・アキタ 2012 コレクション展 第4期 pick up artist 平福穂庵 穂庵のひらめき	○ 2月10日(日) 横手清陵学院吹奏楽部アンサンブル・コンサート 出演：横手清陵学院吹奏楽部
3			

秋田県立近代美術館館長講座 『桃山時代の美術』 講師：河野元昭 (秋田県立近代美術館長、東京大学名誉教授)		2012
5月13日(日) ① オーヴァチュア ―狩野永徳を中心に―	○ 4月22日(日)・5月6日(日)・6月3日(日) 安野光雅の絵本展 ギャラリートーク 担当：樫尾康子(当館学芸員) ● 5月20日(日) みんなの教室 イラスト「ぼくのうち、わたしのまち」 講師：山本文志(当館学芸員)	4
6月10日(日) ② 狩野光信 圓城寺勸学院客殿障壁画を中心に	○ 5月27日(日) コレクション展 第1期 美の技―関谷四郎― ギャラリートーク 担当：田村稔	5
7月8日(日) ③ 長谷川等伯 智積院障壁画を中心に	○ 6月24日(日)・7月1日(日) ふるさとの四季―豊四郎・得之が描いた秋田― ギャラリートーク 担当：木村雅洋・藤井正輝・奈良香(当館学芸員)	6
10月14日(日) ④ 海北友松 建仁寺本坊方丈障壁画を中心に	○ 7月14日(土)・7月21日(土) コレクション展 第2期 日本美術院の画家たち ギャラリートーク 担当：山本文志(当館学芸員)	7
11月4日(日) ⑤ 本阿弥光悦と俵屋宗達	○ 7月28日(土)・8月12日(日) 佐川美術館所蔵 平山郁夫展 ギャラリートーク 担当：木村雅洋(当館学芸員) ● 8月4日(土)・8月5日(日) みんなの教室 木のクラフト教室 講師：三浦直(当館副館長)	8
1月13日(日) ⑥ 近世初期風俗画(桃山風俗画)	● 8月25日(土)・8月26日(日) 美術館教室 日本画教室 はじめての日本画VI - 構図を考える - 講師：樫尾康子(当館学芸員)	9
2月9日(土) ⑦ 初期洋風画(第一期洋風画)	● 9月2日(日)・9月16日(日)・9月23日(日) 美術館教室 油彩画教室 リアルが魅力の油彩画技法 - 白い陶器を描く - 講師：渋谷重弘(秋田公立美術工芸短期大学名誉教授)	10
	○ 10月7日(日)・10月28日(日) 岩合光昭写真展「いぬ」 ギャラリートーク 担当：田村稔(当館学芸員)	11
	○ 10月13日(土)・10月20日(土) コレクション展 第3期 横山津恵―燈燐ふたたび― ギャラリートーク 担当：奈良香(当館学芸員)	12
	● 10月21日(日)・11月18日(日) 美術館教室 彫刻教室 テラコッタでつくろう! 講師：皆川嘉博(秋田公立美術工芸短期大学准教授)	2013
	● 11月25日(日) みんなの教室 クリスマスクラフト教室 講師：山本文志(当館学芸員)	1
	○ 12月1日(土)・2月9日(土) 美術館の眼VI ギャラリートーク 担当：山本文志・藤井正輝(当館学芸員)	2
		3

展示事業

i. 特別展

AAB開局20周年記念事業 安野光雅の絵本展

会期：2012(平成24)年4月21日(土)～6月17日(日)

主催：安野光雅の絵本展実行委員会(秋田朝日放送/秋田県立近代美術館)、朝日新聞社

後援：横手市、横手市教育委員会

企画協力：津和野町立安野光雅美術館

担当：樫尾康子、三浦直

安野光雅の絵本原画や装丁、ポスターなど201点を展示した。本展は島根県津和野町立安野光雅美術館の開館10周年を記念し、同館の協力を得て実現した巡回展である。絵本界へのデビュー作『ふしぎなえ』(1968年)をはじめ、初期から近作までの絵本原画を、「ふるさと津和野」「科学と物語」「古典への挑戦」など7つのテーマごとに展示した。

展示室には、絵本に登場する木製のアルファベットや大きなアナモルフォーシス(鏡絵)の他、展示室ごとに読書コーナーが設置され、長い時間ゆっくりと過ごす来館者が多かった。展覧会にあわせて実施した「イラスト教室」や「AABアナウンサーによる絵本朗読会」「ヴァイオリンコンサート」なども好評だった。



章	No.	題名	制作年	技法等	寸法 (/mm)	
ふるさと津和野	1.	女学校あと	1980 (昭和55)	水彩、鉛筆	383×511	
	2.	青野林道から	1980 (和昭55)	水彩、鉛筆	395×515	
	3.	喜時雨の農家	1980 (昭和55)	水彩、鉛筆	390×505	
	4.	機関車	1980 (昭和55)	水彩、鉛筆	388×515	
	5.	津和野の風	2005 (平成17)	水彩	385×567	
	6.	安野光雅美術館ポスター	2001 (平成13)	印刷した原画、水彩	558×390	
	7.	安野光雅美術館ポスター	2001 (平成13)	印刷した原画、水彩	515×365	
	8.	蒸気機関車	2002 (平成14)	水彩、鉛筆	125×185	
	9.	鷺舞ごっこ	2002 (平成14)	水彩、鉛筆	125×185	
	10.	鷗外先生	2002 (平成14)	水彩、鉛筆	127×187	
	11.	勉強部屋	2005 (平成17)	水彩、鉛筆	380×572	
	12.	祭りの店	2005 (平成17)	水彩、鉛筆	385×593	
	13.	石見神楽	2005 (平成17)	水彩、鉛筆	385×574	
	14.	自転車の横乗り	2008 (平成20)	水彩、鉛筆	378×558	
	15.	薫のちゃんばら	2008 (平成20)	水彩、鉛筆	382×557	
	1	17.	ふしぎなえ	1968 (昭和43)	水彩、インク、鉛筆	325×254
		ふしぎなえ	1968 (昭和43)	水彩、インク、鉛筆	344×275	
ふしぎ		18.	ふしぎなえ	1968 (昭和43)	水彩、インク、鉛筆	318×438
			ふしぎなえ	1968 (昭和43)	水彩、インク、鉛筆	310×433
		19.	ふしぎなえ	1968 (昭和43)	水彩、インク、鉛筆	303×426
			ふしぎなえ	1968 (昭和43)	水彩、インク、鉛筆	294×410
A	20.	ふしぎなえ	1968 (昭和43)	水彩、インク、鉛筆	316×420	
B		ふしぎなえ	1968 (昭和43)	水彩、インク、鉛筆	306×426	
C		ふしぎなえ	1968 (昭和43)	水彩、インク、鉛筆	288×409	

	ふしぎなえ	1968 (昭和43)	水彩、インク、鉛筆	289×406
22.	ふしぎなえ	1968 (昭和43)	水彩、インク、鉛筆	310×425
23.	ふしぎなえ	1968 (昭和43)	水彩、インク、鉛筆	303×420
	ふしぎなえ	1968 (昭和43)	水彩、インク、鉛筆	285×407
24.	ふしぎなえ	1968 (昭和43)	水彩、インク、鉛筆	304×424
	ふしぎなえ	1968 (昭和43)	水彩、インク、鉛筆	289×411
25.	さかさま	1969 (昭和44)	水彩、インク	332×445
26.	さかさま	1969 (昭和44)	水彩、インク	265×387
	さかさま	1969 (昭和44)	水彩、インク	321×445
27.	さかさま	1969 (昭和44)	水彩、インク	263×386
	さかさま	1969 (昭和44)	水彩、インク	362×515
28.	ふしぎなさーかす	1971 (昭和46)	水彩、インク、鉛筆	384×512
29.	ふしぎなさーかす	1971 (昭和46)	水彩、インク、鉛筆	378×532
30.	ふしぎなさーかす	1971 (昭和46)	水彩、インク、鉛筆	381×510
31.	ふしぎなさーかす	1971 (昭和46)	水彩、インク、鉛筆	383×533
32.	ふしぎなさーかす	1971 (昭和46)	水彩、インク、鉛筆	388×510
33.	いじわるなこーひーかっぷ	1977 (昭和52)	水彩、インク、鉛筆	379×349
34.	わたしはしさくのとりこ	1977 (昭和52)	水彩、インク、鉛筆	293×282
	おたまじゃくしはおたまのひまご	1977 (昭和52)	水彩、インク、鉛筆	387×349
35.	やぶいしゃのななつどうぐ	1977 (昭和52)	水彩、インク、鉛筆	361×419
	ぜんたいをみればまちがっている	1977 (昭和52)	水彩、インク、鉛筆	394×348
36.	いちじげんのせかいをみるめがね	1977 (昭和52)	水彩、インク、鉛筆	368×390
	ちきゅうのかげ	1977 (昭和52)	水彩、インク、鉛筆	366×278
37.	あるお屋敷	1999 (平成11)	フィルムに印刷、トレーシングペーパーに水彩	520×702
38.	ジグソウパズル	1999 (平成11)	ガッシュ	312×702
39.	もりのえほん	1977 (昭和52)	印刷した原画、水彩	328×484
40.	もりのえほん	1977 (昭和52)	印刷した原画、水彩	329×482
41.	もりのえほん	1977 (昭和52)	印刷した原画、水彩	329×482
42.	もりのえほん	1977 (昭和52)	印刷した原画、水彩	329×481
43.	もりのえほん	1977 (昭和52)	印刷した原画、水彩	329×482
44.	A	1974 (昭和49)	水彩、インク	220×200
	Anvil (金床)	1974 (昭和49)	水彩、インク	235×230
45.	M	1974 (昭和49)	水彩、インク	220×198
	Map (地図)	1974 (昭和49)	水彩、インク	260×260
46.	N	1974 (昭和49)	水彩、インク	220×198
	Nut, Nut-craker (クルミ、クルミ割り)	1974 (昭和49)	水彩、インク	230×230
47.	V	1974 (昭和49)	水彩、インク	220×220
	Violin (ヴァイオリン)	1974 (昭和49)	水彩、インク	230×230
48.	Z	1974 (昭和49)	水彩、インク	220×195
	Zebra (シマウマ)	1974 (昭和49)	水彩、インク	235×235
49.	あ	1976 (昭和51)	水彩、インク	190×180
	あんぱん、あり	1976 (昭和51)	水彩、インク	235×235
50.	た	1976 (昭和51)	水彩、インク	190×180
	たいやき	1976 (昭和51)	水彩、インク	230×230
51.	ち	1976 (昭和51)	水彩、インク	190×180
	ちえのわ	1976 (昭和51)	水彩、インク	235×235
52.	ふ	1976 (昭和51)	水彩、インク	190×190
	ふで	1976 (昭和51)	水彩、インク	240×240
53.	ら	1976 (昭和51)	水彩、インク	190×180
	らむね	1976 (昭和51)	水彩、インク	230×235
54.	あさがお	1980 (昭和55)	水彩	356×488
	ア	1980 (昭和55)	水彩	275×396
55.	きかんしゃ	1980 (昭和55)	水彩	367×488
	キ	1980 (昭和55)	水彩	275×398
56.	しろ	1980 (昭和55)	水彩	370×488
	シ	1980 (昭和55)	水彩	275×398

	57.	よろい	1980 (昭和55)	水彩	380×485
		ヨ	1980 (昭和55)	水彩	275×398
	58.	わらぐつ	1980 (昭和55)	水彩	367×486
		ワ	1980 (昭和55)	水彩	275×397
	59.	らラ、りリ、ろロ、わワ	1980 (昭和55)	製版原稿	570×478
	60.	ant, anteater (アリ、アリクイ)	1980 (昭和55)	水彩、インク、ペン	380×485
	61.	apple (リンゴ)	1980 (昭和55)	水彩、インク、ペン	284×396
	62.	elephant (ゾウ)	1980 (昭和55)	水彩、インク、ペン	377×485
	63.	elm (ニレ)	1980 (昭和55)	水彩、インク、ペン	283×395
	64.	iguana (イグアナ)	1980 (昭和55)	水彩、インク、ペン	380×485
	65.	ivy (ツタ)	1980 (昭和55)	水彩、インク、ペン	284×395
	66.	King (キング)	1980 (昭和55)	水彩、インク、ペン	380×481
	67.	knobble knapweed (ヤグルマギクのなかま)	1980 (昭和55)	水彩、インク、ペン	283×395
	68.	Yacht (ヨット)	1980 (昭和55)	水彩、インク、ペン	276×482
	69.	yew (イチイ)	1980 (昭和55)	水彩、インク、ペン	273×395
	70.	a, d, e, 表紙	1980 (昭和55)	製版原稿	573×480
2	71.	旅の絵本V 表紙	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	533×727
	72.	旅の絵本V 扉	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	382×570
旅	73.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	385×585
の	74.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	385×579
絵	75.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	390×577
本	76.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	385×578
	77.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	380×577
	78.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	380×573
	79.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	385×578
	80.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	380×573
	81.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	385×578
	82.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	380×575
	83.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	380×577
	84.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	380×575
	85.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	394×577
	86.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	385×575
	87.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	380×573
	88.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	385×572
	89.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	385×578
	90.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	385×570
	91.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	385×572
	92.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	382×577
	93.	旅の絵本V	2003 (平成15)	印刷した原画、水彩、インク	385×580
3	94.	表紙	1981 (昭和56)	水彩、インク	318×247
		表紙	1981 (昭和56)	水彩、インク	190×195
す	95.	裏表紙	1981 (昭和56)	水彩、インク	317×254
う		裏表紙	1981 (昭和56)	水彩、インク	170×210
が	96.	10人のゆかいなひっこし	1981 (昭和56)	デジタルコンセンサス	305×254
く		10人のゆかいなひっこし	1981 (昭和56)	デジタルコンセンサス	305×254
	97.	10人のゆかいなひっこし	1981 (昭和56)	デジタルコンセンサス	305×254
		10人のゆかいなひっこし	1981 (昭和56)	デジタルコンセンサス	307×254
	98.	表紙	1982 (昭和57)	水彩、インク	269×404
		裏表紙	1982 (昭和57)	水彩、インク	264×404
	99.	「ふしぎなきかい」より	1982 (昭和57)	水彩、インク	368×503
		「ふしぎなきかい」より	1982 (昭和57)	水彩、インク	184×337
	100.	「てんてん・・・・」より	1982 (昭和57)	水彩、インク	368×481
	101.	「まほうのくすり」より	1982 (昭和57)	水彩、インク	368×527
	102.	「まよいみち」より	1982 (昭和57)	水彩、インク	349×528
	103.	表紙	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	385×385
	104.	裏表紙	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	385×388

	105.	ふしぎなたね	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	382×563
	106.	ふしぎなたね	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	384×563
	107.	ふしぎなたね	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	382×563
	108.	ふしぎなたね	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	384×563
	109.	ふしぎなたね	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	384×563
	110.	ふしぎなたね	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	384×563
	111.	ふしぎなたね	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	384×565
	112.	ふしぎなたね	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	384×563
	113.	ふしぎなたね	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	383×563
	114.	ふしぎなたね	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	381×563
	115.	ふしぎなたね	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	383×563
	116.	ふしぎなたね	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	383×563
	117.	ふしぎなたね	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	390×563
	118.	ふしぎなたね	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	383×568
	119.	ふしぎなたね	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	390×563
	120.	ふしぎなたね	1992 (平成 4)	水彩、インク、鉛筆	384×550
	121.	3びきのこぶた	1985 (昭和60)	水彩、インク	390×545
	122.	3びきのこぶた	1985 (昭和60)	印刷した原画、インク	383×542
		3びきのこぶた	1985 (昭和60)	水彩、インク	557×390
	123.	3びきのこぶた	1985 (昭和60)	印刷した原画、インク	379×544
	124.	3びきのこぶた	1985 (昭和60)	水彩、インク	390×550
	125.	3びきのこぶた	1985 (昭和60)	水彩、インク	165×400
4	126.	おおきなもののすきなおうさま	1976 (昭和51)	水彩、インク	375×531
	127.	おおきなもののすきなおうさま	1976 (昭和51)	水彩、インク	390×548
科学	128.	おおきなもののすきなおうさま	1976 (昭和51)	水彩、インク	373×528
と	129.	おおきなもののすきなおうさま	1976 (昭和51)	水彩、インク	395×546
物語	130.	おおきなもののすきなおうさま	1976 (昭和51)	水彩、インク	372×525
	131.	れんげ	1976 (昭和51)	水彩、インク	363×515
	132.	つゆくさ	1976 (昭和51)	水彩、インク	371×510
	133.	つりふねそう	1976 (昭和51)	水彩、インク	360×515
	134.	からすうり	1976 (昭和51)	水彩、インク	371×515
	135.	蚤の市	1983 (昭和58)	印刷した原画、水彩、インク	387×562
	136.	蚤の市	1983 (昭和58)	印刷した原画、水彩、インク	377×560
	137.	蚤の市	1983 (昭和58)	印刷した原画、水彩、インク	382×565
	138.	蚤の市	1983 (昭和58)	印刷した原画、水彩、インク	380×565
	139.	旅人とクマ	1987 (昭和62)	印刷した原画、水彩	198×440
	140.	肉をくわえたイヌ	1987 (昭和62)	印刷した原画、水彩	198×440
	141.	キツネとライオン	1987 (昭和62)	印刷した原画、水彩	198×442
	142.	オオカミとサギ	1987 (昭和62)	印刷した原画、水彩	198×442
	143.	キツネとツル	1987 (昭和62)	印刷した原画、水彩	208×442
	144.	天動説の絵本 てんがうごいていたころのはなし	1979 (昭和54)	印刷した原画、水彩、インク	257×497
	145.	天動説の絵本 てんがうごいていたころのはなし	1979 (昭和54)	印刷した原画、水彩、インク	257×494
	146.	天動説の絵本 てんがうごいていたころのはなし	1979 (昭和54)	印刷した原画、水彩、インク	255×493
	147.	天動説の絵本 てんがうごいていたころのはなし	1979 (昭和54)	印刷した原画、水彩、インク	257×498
	148.	天動説の絵本 てんがうごいていたころのはなし	1979 (昭和54)	印刷した原画、水彩、インク	257×500
	149.	天動説の絵本 てんがうごいていたころのはなし	1979 (昭和54)	印刷した原画、水彩、インク	256×493
	150.	天動説の絵本 てんがうごいていたころのはなし	1979 (昭和54)	印刷した原画、水彩、インク	257×497
	151.	天動説の絵本 てんがうごいていたころのはなし	1979 (昭和54)	印刷した原画、水彩、インク	257×495
	152.	天動説の絵本 てんがうごいていたころのはなし	1979 (昭和54)	印刷した原画、水彩、インク	257×498
	153.	天動説の絵本 てんがうごいていたころのはなし	1979 (昭和54)	印刷した原画、水彩、インク	257×500
	154.	昔咄きりがみ舌切雀	1974 (昭和49)	切り紙	277×504
	155.	昔咄きりがみ舌切雀	1974 (昭和49)	切り紙	370×507
	156.	昔咄きりがみ舌切雀	1974 (昭和49)	切り紙	380×507
	157.	がまの油 麿作まっちうりの少女	1976 (昭和51)	切り紙	385×392
	158.	がまの油 麿作まっちうりの少女	1976 (昭和51)	切り紙	360×386
	159.	がまの油 麿作まっちうりの少女	1976 (昭和51)	切り紙	369×392

5	160.	小督	1996 (平成 8)	絹本着色	370×500
古典への挑戦	161.	太宰府落	1996 (平成 8)	絹本着色	355×495
	162.	法住寺合戦	1996 (平成 8)	絹本着色	360×480
	163.	ヘンリー4世第2部	1998 (平成10)	水彩、鉛筆	480×647
	164.	ジュリアスシーザー	1998 (平成10)	水彩、鉛筆	485×635
	165.	夏の夜の夢	1998 (平成10)	水彩、鉛筆	485×630
	166.	反薰同盟 (河南・洛陽)	2008 (平成20)	絹本着色	379×602
	167.	長安夢幻 (陝西・西安)	2008 (平成20)	絹本着色	394×613
	168.	戦艦炎上 (湖北・赤壁)	2008 (平成20)	絹本着色	381×606
6 物語のある風景	169.	花の聖母寺	1980 (昭和55)	水彩、鉛筆、パステル	390×534
	170.	テレビの噴水	1980 (昭和55)	水彩、鉛筆、パステル	385×535
	171.	アッシジ遠望	1980 (昭和55)	水彩、鉛筆、パステル	390×517
	172.	茶臼山	1981 (昭和56)	水彩、鉛筆	370×534
	173.	白馬村	1981 (昭和56)	水彩、鉛筆	385×543
	174.	バース近くの村	1982 (昭和57)	水彩、鉛筆	366×534
	175.	ストラトフォードの町並み	1982 (昭和57)	水彩、鉛筆	359×525
	176.	ニューヨーク5番街	1983 (昭和58)	水彩、鉛筆	374×532
	177.	リッチモンドの近く	1983 (昭和58)	水彩、鉛筆	373×532
	178.	ハイデルベルグ	1993 (平成 5)	水彩、鉛筆	384×550
	179.	ツェレ	1993 (平成 5)	水彩、鉛筆	380×544
	180.	マイセン	1993 (平成 5)	水彩、鉛筆	382×547
	181.	マントヴァ	1997 (平成 9)	水彩、鉛筆	384×557
	182.	アッシジ	1997 (平成 9)	水彩、鉛筆	384×548
	183.	ナポリ	1997 (平成 9)	水彩、鉛筆	380×557
挿絵・ポスタ・装丁	184.	名古屋城の正門	1997 (平成 9)	鉛筆、水彩	282×380
	185.	有松	1997 (平成 9)	水彩、鉛筆	285×385
	186.	台北故宮	1996 (平成 8)	鉛筆、水彩	285×380
	187.	装画	1985 (昭和60)	紙本着色	195×335
	188.	I B B Y創設25年	1979 (昭和53)	フィルムに印刷	615×466
	189.	I B B Y創設25年	1979 (昭和53)	水彩、インク	518×369
	190.	I B B Y創設25年	1979 (昭和53)	ポスター	593×420
	191.	ポスター展フリーダム`80s	1980 (昭和55)	ガッシュ	587×430
	192.	ポスター展フリーダム`80s	1980 (昭和55)	ポスター	729×514
	193.	頭痛肩こり樋口一葉	1983 (昭和59)	インク、墨	417×430
	194.	頭痛肩こり樋口一葉	1983 (昭和59)	ポスター	725×515
	195.	貧乏物語	1998 (平成10)	コラージュ、水彩、インク、鉛筆	522×355
	196.	貧乏物語	1998 (平成10)	ポスター	729×515

◇関連記事	朝日新聞	3/9, 3/24, 3/29, 4/6, 4/20, 4/21, 5/6, 5/8, 5/26, 6/2
	秋田魁新報	4/21, 5/3, 5/10, 5/21, 6/6
	rakra	5・6月号
	クルール	6月号
	月刊アンドナウ	6月号
	読売新聞県南版 mini おらほ	6/10
	Take up!	No. 88

ii. **企画展**

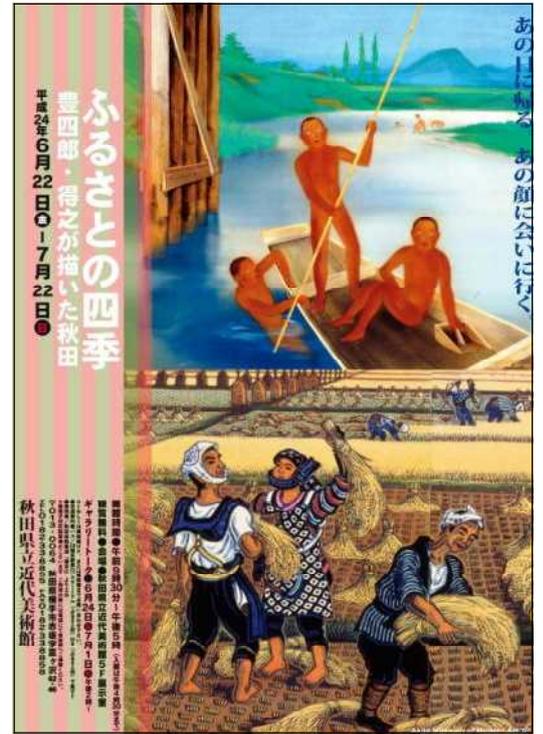
ふるさとの四季 - 豊四郎・得之が描いた秋田

会期：2012(平成24)年6月22日(金)～7月22日(日)

主催：秋田県立近代美術館

担当：木村雅洋、藤井正輝、奈良香

福田豊四郎（小坂町出身：1904-1970）と勝平得之（秋田市出身：1904-1971）は、日本画と版画で技法こそ違うが、ほぼ同じ時期に秋田を表現テーマに選び優れた作品を描き遺している。この度の展示では二人の作品を、4つの展示室で春夏秋冬のテーマに分け、描かれた昔の風俗や物に焦点を絞り解説をそえて展示した。



春 - 第1展示室 -

No.	作家名	作品名	制作年	材質・寸法(cm)
1	勝平 得之	雪国の春	1943(昭和18)	紙・木版 27.0×36.3
2	勝平 得之	秋田十二景 長堤早春	1939(昭和14)	紙・木版 22.6×29.6
3	勝平 得之	秋田十二景 鐘楼余景	1930(昭和 5)	紙・木版 22.6×29.6
4	勝平 得之	千秋公園八景 招魂社	1933(昭和 8)	紙・木版 22.4×29.7
5	勝平 得之	千秋公園八景 春の湖月濠	1933(昭和 8)	紙・木版 22.4×29.7
6	勝平 得之	五月の街	1935(昭和10)	紙・木版 45.2×57.7
7	勝平 得之	絵半切 (バツケ)	—	紙・木版 25.5×34.4
8	福田豊四郎	山湖遊行巻	1929(昭和 4)	紙本着色1巻 66.0×1090.0
9	福田豊四郎	早苗曇り	1930(昭和 5)	絹本着色額装 212.0×181.0
10	福田豊四郎	山菜売る人達	1932(昭和 7)	紙本着色6曲1隻 168.0×381.6
11	福田豊四郎	山菜	1955(昭和30)	紙本着色額装 41.0×51.0
12	福田豊四郎	田園抄村童十二ヶ月 まりつき(3月)	1964(昭和39)	紙本着色額装 17.8×13.9
13	福田豊四郎	田園抄村童十二ヶ月 子守り(4月)	1964(昭和39)	紙本着色額装 17.8×13.9
14	福田豊四郎	田園抄村童十二ヶ月 森のおびえ(5月)	1964(昭和39)	紙本着色額装 17.8×13.9
15	勝平 得之	花売風俗十二題 もも(3月)	1959(昭和34)	紙・木版 21.0×14.9
16	勝平 得之	花売風俗十二題 さくら(4月)	1960(昭和35)	紙・木版 21.0×14.9
17	勝平 得之	花売風俗十二題 ぼたん(5月)	1961(昭和36)	紙・木版 21.0×14.9
18	勝平 得之	農民風俗十二ヵ月 種まき(4月)	1949(昭和24)	紙・木版 24.9×21.8
19	勝平 得之	米作四題 田植(夏)	1950(昭和25)	紙・木版 40.0×131.8
20	勝平 得之	農民風俗十二ヵ月 早乙女(5月)	1950(昭和25)	紙・木版 24.9×21.8
21	勝平 得之	花四題 春(ツバキ)	1938(昭和13)	紙・木版 67.2×36.9

夏 - 第2展示室 -

No.	作家名	作品名	制作年	材質・寸法(cm)
22	勝平 得之	花売風俗十二題 あやめ(6月)	1959(昭和34)	紙・木版 21.0×14.9
23	勝平 得之	花売風俗十二題 ゆり(7月)	1961(昭和36)	紙・木版 21.0×14.9

24	勝平 得之	花売風俗十二題 はす(8月)	1960(昭和35)	紙・木版	21.0×14.9
25	勝平 得之	送り盆(横手)	1940(昭和15)	紙・木版	59.0×86.2
26	勝平 得之	ササラ舞	1957(昭和32)	紙・木版	36.0×99.5
27	勝平 得之	七夕(湯沢)	1937(昭和12)	紙・木版	36.7×51.4
28	勝平 得之	秋田風俗十態 竿燈	1938(昭和13)	紙・木版	39.9×28.8
29	勝平 得之	七夕祭	1956(昭和31)	紙・木版	39.2×135.0
30	勝平 得之	秋田風俗十態 鹿島流し	1938(昭和13)	紙・木版	39.9×28.8
31	勝平 得之	豊年盆踊(西馬音内)	1948(昭和23)	紙・木版	40.0×127.0
32	勝平 得之	大漁盆踊	1947(昭和22)	紙・木版	39.4×80.0
33	福田豊四郎	田園抄村童十二ヶ月 田植の頃(6月)	1964(昭和39)	紙本着色額装	17.8×13.9
34	福田豊四郎	田園抄村童十二ヶ月 魚とり(7月)	1964(昭和39)	紙本着色額装	17.8×13.9
35	福田豊四郎	田園抄村童十二ヶ月 虫とり(8月)	1964(昭和39)	紙本着色額装	17.8×13.9
36	福田豊四郎	水辺の夏	1931(昭和 6)	絹本着色額装	245.0×175.5
37	福田豊四郎	秋田のマリヤ	1948(昭和23)	紙本着色3曲1隻	179.3×222.4
38	福田豊四郎	月夜〔寄託品〕	1954(昭和29)	紙本着色屏風4曲1隻	166.7×257.5
39	福田豊四郎	秋田のマリヤ 四男美土スケッチ	1948(昭和23)	紙・鉛筆	59.6×42.5
40	福田豊四郎	紅蓮の座	1970(昭和45)	紙本着色額装2面の内1点	45.0×45.0

秋 - 第3展示室 -

No.	作家名	作品名	制作年	材質・寸法(cm)
41	勝平 得之	農民風俗十二ヵ月 稲刈り(9月)	1951(昭和26)	紙・木版 24.9×21.8
42	勝平 得之	農民風俗十二ヵ月 穂によ(10月)	1949(昭和24)	紙・木版 24.9×21.8
43	勝平 得之	農民風俗十二ヵ月 大根干し(11月)	1950(昭和25)	紙・木版 24.9×21.8
44	勝平 得之	収穫	1933(昭和 8)	紙・木版 37.6×52.2
45	勝平 得之	米作四題 刈あげ(秋)	1951(昭和26)	紙・木版 40.0×131.8
46	勝平 得之	秋田風俗十題 リンゴ	1940(昭和15)	紙・木版 29.0×40.4
47	勝平 得之	秋田風俗十題 はり	1941(昭和16)	紙・木版 29.0×40.4
48	勝平 得之	秋田風俗十題 ドッタ	1940(昭和15)	紙・木版 29.0×40.4
49	勝平 得之	秋田風俗十題 うまや	1940(昭和15)	紙・木版 29.0×40.4
50	勝平 得之	秋田十二景 草生津川の秋	1930(昭和 5)	紙・木版 22.6×29.6
51	勝平 得之	秋田十二景 八橋街道	1929(昭和 4)	紙・木版 22.6×29.6
52	勝平 得之	千秋公園八景 本丸晩秋	1933(昭和 8)	紙・木版 22.4×29.7
53	勝平 得之	千秋公園八景 眺望台の秋	1937(昭和12)	紙・木版 22.4×29.7
54	勝平 得之	番楽	1956(昭和31)	紙・木版 48.0×62.0
55	勝平 得之	飾山囃子	1957(昭和32)	紙・木版 46.7×61.6
56	勝平 得之	花四題 秋(菊)	1939(昭和14)	紙・木版 67.2×36.9
57	勝平 得之	花売風俗十二題 しおん(9月)	1961(昭和36)	紙・木版 21.0×14.9
58	勝平 得之	花売風俗十二題 すすき(10月)	1960(昭和35)	紙・木版 21.0×14.9
59	勝平 得之	花売風俗十二題 きく(11月)	1959(昭和34)	紙・木版 21.0×14.9
60	福田豊四郎	田園抄村童十二ヶ月 角力(9月)	1964(昭和39)	紙本着色額装 17.8×13.9
61	福田豊四郎	田園抄村童十二ヶ月 かゝしをたてる(10月)	1964(昭和39)	紙本着色額装 17.8×13.9
62	福田豊四郎	田園抄村童十二ヶ月 山みのる(11月)	1964(昭和39)	紙本着色額装 13.9×17.8
63	福田豊四郎	案山子を立てる人	1931(昭和 6)	紙本着色額装 176.0×70.4
64	福田豊四郎	村の踊り子	1935(昭和10)	紙本着色額装 178.0×72.1
65	福田豊四郎	山の秋	1931(昭和 6)	紙本着色6曲1双 各166.5×374.4
66	福田豊四郎	デッサン(トンボ)	1939(昭和14)頃	紙・鉛筆、水彩 13.5×36.5
67	福田豊四郎	デッサン(スキッチョ虫)	—	紙・鉛筆、水彩 25.0×38.0

68	福田豊四郎	デッサン (バツタ)	—	紙・鉛筆、水彩	25.8×34.3
69	福田豊四郎	デッサン (カマキリ)	1952(昭和27)	紙・鉛筆、水彩	26.0×38.0
70	福田豊四郎	デッサン (柿)	—	紙・鉛筆、水彩	37.2×52.2
71	福田豊四郎	デッサン (栗)	—	紙・鉛筆、水彩	34.2×46.3
72	福田豊四郎	デッサン (ザクロ)	1962(昭和37)	紙・鉛筆、水彩	29.6×44.8
73	福田豊四郎	デッサン (神宮寺風景1)	—	紙・鉛筆、水彩	28.0×37.2
74	福田豊四郎	デッサン (神宮寺風景2)	—	紙・鉛筆、水彩	28.0×37.2
75	福田豊四郎	デッサン (神宮寺風景3)	—	紙・鉛筆、水彩	28.0×37.2
76	福田豊四郎	デッサン (神宮寺風景4)	—	紙・鉛筆、水彩	28.0×37.2

冬 - 第4展示室 -

No.	作家名	作品名	制作年	材質・寸法(cm)
77	勝平 得之	暮の市日	1962(昭和37)	紙・木版 15.8×48.2
78	勝平 得之	花四題 冬(なんてん)	1939(昭和14)	紙・木版 67.2×36.9
79	勝平 得之	雪の村から	—	紙・木版 25.0×11.3
80	勝平 得之	農民風俗十二ヵ月 供米(12月)	1951(昭和26)	紙・木版 24.9×21.8
81	勝平 得之	農民風俗十二ヵ月 わら打(1月)	1949(昭和24)	紙・木版 24.9×21.8
82	勝平 得之	農民風俗十二ヵ月 そりひき(2月)	1950(昭和25)	紙・木版 24.9×21.8
83	勝平 得之	秋田風俗十題 かまど	1939(昭和14)	紙・木版 29.0×40.4
84	勝平 得之	秋田風俗十題 いろり	1939(昭和14)	紙・木版 29.0×40.4
85	勝平 得之	米作四題 堆肥運び(冬)	1949(昭和24)	紙・木版 40.0×131.8
86	勝平 得之	ナマハゲ(男鹿)	1940(昭和15)	紙・木版 左右39.7×15.0 中39.7×29.7
87	勝平 得之	雪国の子もたち	1943(昭和18)	紙・木版 39.7×81.1
88	勝平 得之	かまくら	1955(昭和30)	紙・木版 39.5×140.0
89	勝平 得之	花売風俗十二題 かんばな(12月)	1959(昭和34)	紙・木版 21.0×14.9
90	勝平 得之	花売風俗十二題 ねこ柳(1月)	1960(昭和35)	紙・木版 21.0×14.9
91	勝平 得之	花売風俗十二題 つばき(2月)	1961(昭和36)	紙・木版 21.0×14.9
92	福田豊四郎	田園抄村童十二ヶ月 新雪(12月)	1964(昭和39)	紙本着色額装 17.8×13.9
93	福田豊四郎	田園抄村童十二ヶ月 凧あげ(1月)	1964(昭和39)	紙本着色額装 17.8×13.9
94	福田豊四郎	田園抄村童十二ヶ月 かまくら(2月)	1964(昭和39)	紙本着色額装 17.8×13.9
95	福田豊四郎	スキー少年	1942・3(昭和17・18)	紙本着色額装 104.0×70.0
96	福田豊四郎	市日	—	紙本着色額装 53.0×74.0
97	福田豊四郎	雪のきた国	1925(大正14)	紙本着色軸装 71.8×120.9
98	福田豊四郎	八郎湖凍漁	1941(昭和16)	紙本着色4曲1隻 213.8×374.6
99	福田豊四郎	雪国	1968(昭和43)	紙本着色4曲1隻 168.7×255.6
100	福田豊四郎	雪を描く男	1929(昭和4)	紙本着色額装 77.6×109.5

◇関連記事	教育あきた No. 709	5月号
	月刊アンドナウ	6月号、7月号
	市報よこて	6/15号
	読売新聞	6/19
	秋田魁新報	6/22
	あきたタウン情報	7月号

iii. 特別展

秋田県・甘肅省友好提携30周年記念事業

佐川美術館所蔵 平山郁夫展 - 大唐西域画への道 -

会期：2012(平成24)年7月28日(土)～9月23日(日)

主催：平山郁夫展実行委員会(秋田魁新報社・秋田県立近代美術館)

後援：横手市／横手市教育委員会／NHK秋田放送局／ABS秋田放送
／AKT秋田テレビ／AAB秋田朝日放送／エフエム秋田

企画協力：産経新聞社

担当：木村雅洋、三浦直

平山郁夫は平和への祈りを込めた数々の優れた作品と、文化財保護活動による偉大な足跡を遺し平成21年12月に逝去した。自らの被爆体験から玄奘三蔵の苦難の歩みに思いを寄せており、仏教伝来の道程からシルクロードをテーマに作品を描き続け、その集大成として奈良・薬師寺に「大唐西域壁画」を献納した。本展覧会に出品された「大唐西域画」は、壁画の約四分の一の大きさで描かれた作品で、より多くの人々に玄奘三蔵の求道の軌跡を観てほしいという平山の願いと、画業の集大成へ至る深い情熱が込められている。

秋田県と甘肅省の友好提携30周年を記念して開催する本展覧会では、滋賀県の佐川美術館が誇る国内最大規模の平山コレクションから、「大唐西域画」を始めとする76点の本画・素描を展覧し、日本画壇で最も著名だった平山郁夫の生涯と平和を追求し続けた活動を紹介した。



第一章：仏教生誕の地 インド・カンボジア

No.	作品名	制作年	材質・技法	寸法(縦×横/cm)
9	出山釈迦	1965(昭和40)年	紙本彩色(本画)	90.8×54.6
1	仏誕の地 ルンビニー・ネパール	1995(平成7)年	紙本彩色(素描)	45.4×60.6
2	デカン高原 オーランガバード	1995(平成7)年	紙本彩色(素描)	45.4×60.6
7	祈り(エローラ石窟)	1998(平成10)年	紙本彩色(本画)	116.7×80.3
3	エローラ石窟 インド	1991(平成3)年	紙本彩色(素描)	60.6×45.4
4	カシミールの町 スリナガル インド	1991(平成3)年	紙本彩色(素描)	45.4×60.6
5	ナーランダの大塔	1991(平成3)年	紙本彩色(素描)	45.4×60.6
8	タージ・マハル	1998(平成10)年	紙本彩色(本画)	80.3×116.7
6	インドの女性 ナーランダ遺跡	1992(平成4)年	紙本彩色(素描)	60.6×45.4
20	アンコール遺跡出土 石仏 プノンペン国立博物館 カンボジア	1993(平成5)年	紙本彩色(素描)	60.6×45.4
16	女神像デヴァター アンコール遺跡	1993(平成5)年	紙本彩色(本画)	90.9×65.2
17	タプローム遺跡 女神像	1993(平成5)年	紙本彩色(素描)	60.6×45.4
12	四面仏塔 バイヨン アンコールトム遺跡	1993(平成5)年	紙本彩色(素描)	60.6×45.4
13	バイヨン寺院 アンコールトム遺跡	1993(平成5)年	紙本彩色(素描)	45.4×60.6
10	天堂苑樹(小下絵)	1966(昭和41)年	絹本彩色(本画)	29.0×65.5
11	天堂苑樹	1966(昭和41)年	紙本彩色(本画)	169.0×364.0
14	アンコールワット遺跡	1993(平成5)年	紙本彩色(素描)	45.4×60.6
18	本殿入口 アンコールワット遺跡	1993(平成5)年	紙本彩色(素描)	60.6×45.4
19	女神像アプサラ アンコールワット遺跡	1993(平成5)年	紙本彩色(本画)	90.9×65.2
15	女神像 アンコールワット遺跡 カンボジア	1992(平成4)年	紙本彩色(素描)	45.5×37.9

※「No.」は展覧会図録に掲載された作品番号

第二章：東西交流の道－西アジア・中央アジア・中国－

No.	作品名	制作年	材質・技法	寸法(縦×横/cm)
23	チャドルの女性 イラン	1990(平成 2)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
21	ペルセポリスの遺跡 イラン	1994(平成 6)年	紙本彩色 (本画)	74.0×54.0
24	イラン フィルサバードの遺跡 少数民族の女性	1990(平成 2)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
25	アラビヤの花嫁	1990(平成 2)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
26	フンザ河とカラコルムハイウェイ オブタンジェランジェを見ながら パキスタン	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	45.4×60.6
30	バーミアンの大石仏 アフガニスタン	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
31	アフガニスタンの老人 ジョン・モハammad カブール	1990(平成 2)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
29	ガズニーの塔 アフガニスタン	1995(平成 7)年	紙本彩色 (素描)	45.4×60.7
22	月下シルクロードを行く	2001(平成13)年	紙本彩色 (本画)	65.2×91.0
28	ギリシャ人の町遺跡 シルカップ タキシラパキスタン	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	45.4×60.6
27	石仏立像 ガンダーラ	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
32	レギスタン広場のモスク サマルカンド ウズベキスタン	1993(平成 5)年	紙本彩色 (素描)	45.4×60.6
33	中央アジアの町 ブハラ ウズベグ	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	45.4×60.6
34	市場の帽子屋の少女 カシュガル	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
36	西域の老人	1980(昭和55)年	紙本彩色 (本画)	72.6×53.0
35	ウイグル族の娘 リヤングルさん 十七歳 クチャ 新疆ウイグル自治区	1994(平成 6)年	紙本彩色 (素描)	45.4×60.6
37	楼蘭の遺跡 仏塔	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	45.4×60.6
39	敦煌莫高窟	1991(平成 3)年	紙本彩色 (本画)	65.2×90.9
38	敦煌莫高窟	1995(平成 7)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
41	雲崗石窟 第三窟 左脇侍	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
42	雲崗石窟 大石仏 第二十窟 大同	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	65.2×50.0
43	龍門石窟 石仏	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
44	龍門石窟 奉先寺	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
40	飛天	1966(昭和41)年	紙本彩色 (本画)	50.6×65.7
46	西安市街	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	45.4×60.6
45	小雁塔 西安 中国	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
47	大慈恩寺 大雁塔 西安	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	45.4×60.6
54	蘇州	1995(平成 7)年	紙本彩色 (素描)	45.4×60.6
55	鎮江	1995(平成 7)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
56	泉州の港	1995(平成 7)年	紙本彩色 (素描)	45.4×60.6
50	南京城壁と民家と堀	1995(平成 7)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
51	南京城壁と鶏鳴寺	1995(平成 7)年	紙本彩色 (本画)	65.6×90.9
53	南京城壁沿道 プラタナス街路樹 中山路	1995(平成 7)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
52	南京城壁 中華門上より南京市街を望む	1995(平成 7)年	紙本彩色 (素描)	45.4×60.6
49	玄奘三蔵を祀ったお堂 靈谷寺 南京	1995(平成 7)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
48	玄奘三蔵を祀った靈谷寺 南京	1995(平成 7)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4

第三章：仏教文化の精華－日本・韓国－

No.	作品名	制作年	材質・技法	寸法(縦×横/cm)
57	仏国寺 慶州 韓国	1994(平成 6)年	紙本彩色 (素描)	45.4×60.6
58	金銅弥勒菩薩半跏像 国立中央博物館 ソウル 韓国	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	65.2×50.0
59	三重石塔 新羅 慶州 韓国	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
61	東大寺の朝	1978(昭和53)年	紙本彩色 (本画)	40.9×53.1
60	薬師寺の夕べ	1997(平成 9)年	紙本彩色 (本画)	80.3×116.7

62	不空羅索観音 東大寺 法華堂	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	65.2×50.0
63	釈迦三尊像 右脇侍 法隆寺 金堂	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
65	法隆寺	1991(平成 3)年	紙本彩色 (本画)	65.2×90.9
64	法隆寺 五重塔	1991(平成 3)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
66	延暦寺 常行堂	2000(平成12)年	紙本彩色 (素描)	45.4×60.6
67	延暦寺 根本中堂への石段	2000(平成12)年	紙本彩色 (素描)	60.6×45.4
68	大原の春 三千院	1999(平成11)年	紙本彩色 (本画)	80.3×116.6
69	鳳凰堂	1960(昭和35)年	紙本彩色 (本画)	45.5×65.2

第四章：大唐西域画－玄奘三蔵、求道の軌跡－

No.	作品名	制作年	材質・技法	寸法(縦×横/cm)
70	明けゆく長安大雁塔 中国	2007(平成19)年	紙本彩色 (本画)	80.3×116.7
71	嘉峪関を行く 中国	2007(平成19)年	紙本彩色 (本画)	80.3×233.4
72	高昌故城 中国	2007(平成19)年	紙本彩色 (本画)	80.3×233.4
73	西方浄土須弥山	2007(平成19)年	紙本彩色 (本画)	80.3×350.1
74	バーミアン石窟 アフガニスタン	2007(平成19)年	紙本彩色 (本画)	80.3×233.4
75	デカン高原の夕べ インド	2007(平成19)年	紙本彩色 (本画)	80.3×233.4
76	ナーランダの月 インド	2007(平成19)年	紙本彩色 (本画)	80.3×116.7

◇関連記事	秋田魁新報	1/3、6/19、6/29、7/26、7/27、7/28、7/29、8/2、8/17、8/20、8/30、9/3、9/7、9/8
	月刊アンドナウ	7月号、8月号
	rakra	7・8月号、9・10月号
	市報よこて	7/15号
	あっぷる	8月号
	新美術新聞	8/12号
	あきたタウン情報	8月号、9月号
	教育あきた No.711	9月号
	mari mari	9/7号

iv. 特別展

岩合光昭写真展「いぬ」

会期：2012(平成24)年9月29日(土)～11月25日(日)

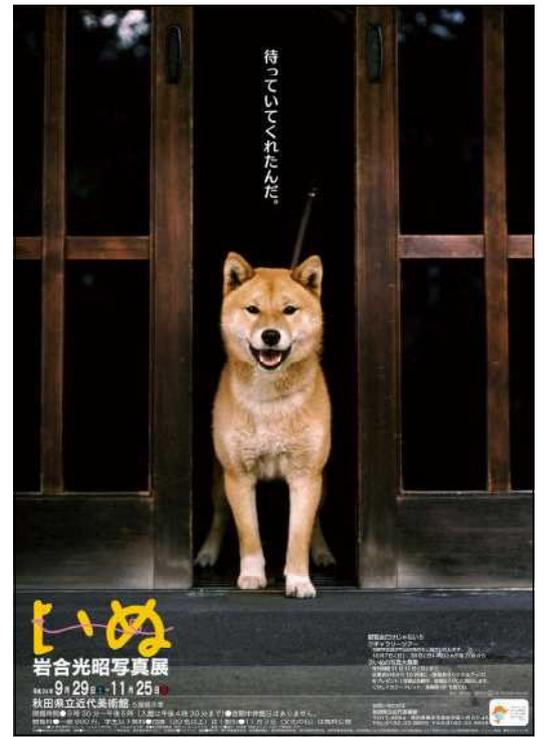
主催：秋田県立近代美術館

後援：横手市、横手市教育委員会、秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、
毎日新聞秋田支局、読売新聞秋田支局、河北新報社、NHK秋田放送局、
ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田、
横手かまくらFM

企画制作：クレヴィス

担当：田村稔、三浦直

世界的動物写真家岩合光昭氏による初の本格的「いぬ」写真展で、岩合氏が40年に及ぶ写真家生活の中で撮影してきた日本、そして世界各国の犬たちの姿を一堂に集めた202点を展示した。日本犬から世界の犬、ヒトと犬の暮らしというわかりやすい展示構成で、大好きの方のみならず、男女問わず幅広い年齢層の方に楽しんでいただける内容であった。岩合氏のビデオによる撮影秘話や使用しているカメラの展示もあり、犬の写真募集にも多数の作品が寄せられ、写真好きな方にも好評であった。鑑賞者の様子からは、会場に入った瞬間笑顔となり、思わず「かわいい」と声をあげてしまう方がほとんどで、「わが家の犬は…」と会話が続く。犬は家族の一員、人と密接な関係がある動物と改めて感じる展覧会であった。



No. 第1章 日本犬 ～天然記念物6犬種～
第1展示室

No.	犬種	所在地	サイズ	特徴
柴犬				
1	柴犬	東京都・調布市	1500×1000	白ポリック+木枠まわし
2	柴犬	山梨県・富士河口湖町	1500×1000	白ポリック+木枠まわし
3	柴犬	山梨県・富士河口湖町	1000×1500	白ポリック+木枠まわし
4	柴犬	山梨県・富士河口湖町	900×600	白ポリック+木枠まわし
5	柴犬	山梨県・北杜市	1000×1500	白ポリック+木枠まわし
6	柴犬	山梨県・北杜市	1000×1500	白ポリック+木枠まわし
7	柴犬	山梨県・北杜市	600×900	白ポリック+木枠まわし
8	柴犬	山梨県・北杜市	600×900	白ポリック+木枠まわし
9	柴犬	富山県・南砺市	900×600	白ポリック+木枠まわし
10	柴犬	山梨県・韮崎市	600×900	白ポリック+木枠まわし
11	柴犬	東京都・世田谷区	600×900	白ポリック+木枠まわし
12	柴犬	東京都・世田谷区	600×900	白ポリック+木枠まわし
13	柴犬	山梨県・北杜市	600×900	白ポリック+木枠まわし
14	柴犬	京都市	1000×1500	白ポリック+木枠まわし
15	柴犬	山梨県・北杜市	1000×1500	白ポリック+木枠まわし
16	柴犬	秋田県・湯沢市	900×600	白ポリック+木枠まわし
秋田犬				
17	秋田犬	秋田県・湯沢市	900×600	白ポリック+木枠まわし
18	秋田犬	秋田県・湯沢市	1500×1000	白ポリック+木枠まわし
19	秋田犬	秋田県・湯沢市	1500×1000	白ポリック+木枠まわし
20	秋田犬	秋田県・湯沢市	1000×1500	白ポリック+木枠まわし
21	秋田犬	秋田県・湯沢市	600×900	白ポリック+木枠まわし
22	秋田犬	秋田県・大館市	900×600	白ポリック+木枠まわし
23	秋田犬	秋田県・大館市	600×900	白ポリック+木枠まわし
24	秋田犬	秋田県・大館市	600×900	白ポリック+木枠まわし

紀州犬		
25	山梨県・甲州市	1000×1500 白ポリック+木枠まわし
26	和歌山県・白浜町	600×900 白ポリック+木枠まわし
27	和歌山県・白浜町	900×600 白ポリック+木枠まわし
28	和歌山市	600×900 白ポリック+木枠まわし
29	東京都	1000×1500 白ポリック+木枠まわし
30	和歌山県・白浜町	1000×1500 白ポリック+木枠まわし
31	東京都	900×600 白ポリック+木枠まわし
北海道犬		
32	北海道・小樽市	600×900 白ポリック+木枠まわし
33	北海道・小樽市	1000×1500 白ポリック+木枠まわし
34	札幌市	600×900 白ポリック+木枠まわし
35	北海道・小樽市	600×900 白ポリック+木枠まわし
36	札幌市	900×600 白ポリック+木枠まわし
37	北海道・千歳市	480×720 白ポリック+木枠まわし
38	北海道・千歳市	480×720 白ポリック+木枠まわし
39	北海道・千歳市	480×720 白ポリック+木枠まわし
40	北海道・苫小牧市	600×900 白ポリック+木枠まわし
41	北海道・千歳市	600×900 白ポリック+木枠まわし

第2展示室

甲斐犬		
42	山梨県・韮崎市	600×900 白ポリック+木枠まわし
43	東京都	600×900 白ポリック+木枠まわし
44	山梨県・笛吹市	600×900 白ポリック+木枠まわし
45	山梨県・笛吹市	600×900 白ポリック+木枠まわし
柴犬系雑種		
46	神奈川県・逗子市	900×600 白ポリック+木枠まわし
47	神奈川県・逗子市	600×900 白ポリック+木枠まわし
48	神奈川県・逗子市	600×900 白ポリック+木枠まわし
49	神奈川県・逗子市	600×900 白ポリック+木枠まわし
50	神奈川県・逗子市	600×900 白ポリック+木枠まわし
四国犬		
51	山梨県・北杜市	600×900 白ポリック+木枠まわし
52	三重県・松阪市	900×600 白ポリック+木枠まわし
53	高知県・いの町	1000×1500 白ポリック+木枠まわし
54	高知県・いの町	1000×1500 白ポリック+木枠まわし
55	三重県・松阪市	900×600 白ポリック+木枠まわし
56	高知県・いの町	900×600 白ポリック+木枠まわし
57	高知県・本川村	900×600 白ポリック+木枠まわし

No. 第2章 ドッグ・オブ・ザ・ワールド

58	ゴールデン・レトリバー	600×900	フォトアクリル&アルポリ
59	ゴールデン・レトリバー	1000×1500	フォトアクリル
60	ラブラドル・レトリバー	1000×1500	フォトアクリル
61	ラブラドル・レトリバー	600×900	フォトアクリル&アルポリ
62	グレート・ピレニーズ	900×600	フォトアクリル&アルポリ
63	クランバー・スパニエル	600×900	フォトアクリル&アルポリ
64	グレート・ピレニーズ	600×900	フォトアクリル&アルポリ
65	シャー・ペイ	600×900	フォトアクリル&アルポリ
66	チャウ・チャウ	600×900	フォトアクリル&アルポリ

67	グレート・デーン	1000×1500	フォトアクリル
68	ビアデッド・コリー	600×900	フォトアクリル&アルポリ
69	ボルゾイ	600×900	フォトアクリル&アルポリ
70	バセンジ	600×900	フォトアクリル&アルポリ
71	サルキー	600×900	フォトアクリル&アルポリ
72	シェットランド・シープドッグ	600×900	フォトアクリル&アルポリ
73	ラフ・コリー	600×900	フォトアクリル&アルポリ
74	ウェルシュ・コーギー・ペンブローク	1000×1500	フォトアクリル
75	ウェルシュ・コーギー・ペンブローク	1500×1000	フォトアクリル
76	バーニーズ・マウンテン・ドッグ	1000×1500	フォトアクリル
77	イングリッシュ・コッカー・スパニエル	600×900	フォトアクリル&アルポリ
78	パピヨン	600×900	フォトアクリル&アルポリ
79	バセット・ハウンド	900×900	フォトアクリル
80	ビーグル	600×900	フォトアクリル&アルポリ
81	ビーグル	600×900	フォトアクリル&アルポリ
82	フレンチ・ブルドッグ	600×900	フォトアクリル&アルポリ
83	パグ	600×900	フォトアクリル&アルポリ
84	ブルドッグ	1500×1000	フォトアクリル
85	チワワ	600×900	フォトアクリル&アルポリ
86	ブル・テリア	600×900	フォトアクリル
87	ボストン・テリア	600×900	フォトアクリル&アルポリ
88	イタリアン・グレーハウンド	600×900	フォトアクリル&アルポリ
89	アフガン・ハウンド	600×900	フォトアクリル&アルポリ
90	アフガン・ハウンド	1000×1500	フォトアクリル
91	ジャーマン・ワイアーヘアード・ポインター	1000×1500	フォトアクリル
92	アイリッシュ・ウルフハウンド	600×900	フォトアクリル&アルポリ
93	ウィペット	600×900	フォトアクリル&アルポリ
94	アイリッシュ・セター	600×900	フォトアクリル&アルポリ
95	エアデール・テリア	600×900	フォトアクリル&アルポリ
96	ヨークシャー・テリア	900×600	フォトアクリル&アルポリ
97	スコティッシュ・テリア	900×600	フォトアクリル&アルポリ
98	アメリカン・コッカー・スパニエル	900×600	フォトアクリル&アルポリ
99	ウエスト・ハイランド・ホワイト・テリア	1000×1500	フォトアクリル
100	ベドリントン・テリア	900×600	フォトアクリル&アルポリ
101	ブードル	900×600	フォトアクリル&アルポリ
102	レークランド・テリア	600×900	フォトアクリル&アルポリ
103	ミニチュア・シュナウザー	600×900	フォトアクリル&アルポリ

第3展示室

104	ポメラニアン	600×900	フォトアクリル&アルポリ
105	ポメラニアン	600×900	フォトアクリル&アルポリ
106	ペキニーズ	600×900	フォトアクリル&アルポリ
107	ニューファンドランド	600×900	フォトアクリル&アルポリ
108	シー・ズー	900×900	フォトアクリル
109	シー・ズー	600×900	フォトアクリル&アルポリ
110	チン	600×900	フォトアクリル&アルポリ
111	日本スピッツ	600×900	フォトアクリル&アルポリ
112	チベタン・リア	600×900	フォトアクリル&アルポリ
113	ワイアー・フォックス・テリア	600×900	フォトアクリル&アルポリ
114	スカイ・テリア	600×900	フォトアクリル&アルポリ
115	ダックスフンド	600×900	フォトアクリル&アルポリ

116	ダックスフンド	600×900	フォトアクリル&アルポリ
117	キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル	600×900	フォトアクリル&アルポリ
118	キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル	600×900	フォトアクリル&アルポリ
119	アメリカン・コッカー・スパニエル	600×900	フォトアクリル&アルポリ
120	アメリカン・コッカー・スパニエル	600×900	フォトアクリル&アルポリ
121	イングリッシュ・セター	600×900	フォトアクリル&アルポリ
122	イングリッシュ・セター	600×900	フォトアクリル&アルポリ
123	サモエド	600×900	フォトアクリル&アルポリ
124	サモエド	600×900	フォトアクリル&アルポリ
125	プードル	600×900	フォトアクリル&アルポリ
126	スコティッシュ・テリア	600×900	フォトアクリル&アルポリ
127	ボクサー	600×900	フォトアクリル&アルポリ
128	ジャーマン・シェパード・ドッグ	600×900	フォトアクリル&アルポリ
129	オールド・イングリッシュ・シープドッグ	600×900	フォトアクリル&アルポリ
130	オールド・イングリッシュ・シープドッグ	600×900	フォトアクリル&アルポリ
131	シベリアン・ハスキー	1000×1500	フォトアクリル
132	セント・バーナード	600×900	フォトアクリル&アルポリ
133	セント・バーナード	600×900	フォトアクリル&アルポリ
134	ビーグル	600×900	フォトアクリル&アルポリ
135	イングリッシュ・ポインター	600×900	フォトアクリル&アルポリ
136	イタリアン・グレーハウンド	600×900	フォトアクリル&アルポリ
137	ダルメシアン	600×900	フォトアクリル&アルポリ
138	ドーベルマン	600×900	フォトアクリル&アルポリ
139	ドーベルマン	600×900	フォトアクリル&アルポリ

No.	第3章 ヒトと暮らす		
140	ギリシャ・サントリーニ島	1000×1500	乳白+木枠
141	ギリシャ・サントリーニ島	1000×1500	乳白+木枠
142	イタリア・ポルトベネーレ	600×900	乳白+木枠
143	イタリア・ミラノ	600×900	乳白+木枠
144	イタリア・ベネチア	900×600	乳白+木枠
145	イングランド・コッツウォルズ	600×900	乳白+木枠
146	イングランド・サイレンセスター	600×900	乳白+木枠
147	パリ	1000×1500	乳白+木枠
148	スペイン・トレベレス	600×900	乳白+木枠
149	スペイン・コルドバ	600×900	乳白+木枠
150	デンマーク	600×900	乳白+木枠
151	オーストラリア・南オーストラリア州カンガルー島	600×900	乳白+木枠
152	オーストラリア・南オーストラリア州マリー	600×900	乳白+木枠
153	ニュージーランド・スチュアート島	600×900	乳白+木枠
154	オーストラリア・ニューサウスウェールズ州	600×900	乳白+木枠
155	オーストラリア・南オーストラリア州テナントクリーク	600×900	乳白+木枠
156	オーストラリア・クイーンズランド州バーズビル	1000×1500	乳白+木枠
157	オーストラリア・クイーンズランド州バーズビル	600×900	乳白+木枠
158	ノーザンテリトリー・デビルズマープル	600×900	乳白+木枠
159	オーストラリア・南オーストラリア州マリー	600×900	乳白+木枠
160	オーストラリア・南オーストラリア州カンガルー島	600×900	乳白+木枠
161	オーストラリア・ヤングハズバンド半島	600×900	乳白+木枠
162	オーストラリア・シャーク湾	600×900	乳白+木枠
163	オーストラリア・南オーストラリア州カンガルー島	900×600	乳白+木枠
164	オーストラリア・クイーンズランド州	900×600	乳白+木枠

165	東グリーンランド	600×900	乳白+木枠
166	東グリーンランド	1000×1500	乳白+木枠
167	東グリーンランド	1000×1500	乳白+木枠
168	西グリーンランド	600×900	乳白+木枠
169	西グリーンランド	600×900	乳白+木枠
170	東グリーンランド	900×600	乳白+木枠
171	西グリーンランド	900×600	乳白+木枠

第4展示室

172	アメリカ合衆国・ロサンゼルス	1500×1000	乳白+木枠
173	アメリカ合衆国・ロサンゼルス	1000×1500	乳白+木枠
174	アメリカ合衆国・アラスカ州	1000×1500	乳白+木枠
175	カナダ・バンクーバー島	600×900	乳白+木枠
176	カナダ・ハンソン島	600×900	乳白+木枠
177	アメリカ合衆国・アラスカ州	600×900	乳白+木枠
178	カナダ・エルズミア島	900×600	乳白+木枠
179	カナダ・ハンソン島	900×600	乳白+木枠
180	イースター島	600×900	乳白+木枠
181	イースター島	1500×1000	乳白+木枠
182	エジプト・ルクソール	1000×1500	乳白+木枠
183	ベネズエラ・カラカス	600×900	乳白+木枠
184	エジプト	600×900	乳白+木枠
185	トルコ・カイセリ	600×900	乳白+木枠
186	トルコ・ヤヒヤル	600×900	乳白+木枠
187	モロッコ・アイト-ベン-ハッドウ	900×600	乳白+木枠
188	モロッコ・アイト-ベン-ハッドウ	600×900	乳白+木枠
189	エジプト・カイロ	900×600	乳白+木枠
190	タンザニア・オールドバイ溪谷	1000×1500	乳白+木枠
191	タンザニア・オールドバイ溪谷	1000×1500	乳白+木枠
192	スリランカ	1500×1000	乳白+木枠
193	南インド・ナガルホーレ国立公園	600×900	乳白+木枠
194	ベトナム・ラオカイ省サパ	1000×1500	乳白+木枠
195	ベトナム・ラオカイ省サパ	1000×1500	乳白+木枠
196	ベトナム・ラオカイ省サパ	900×600	乳白+木枠
197	中国・チベット自治区	1500×1000	乳白+木枠
198	中国・チベット自治区ラサ	600×900	乳白+木枠
199	中国・チベット自治区ラサ	600×900	乳白+木枠
200	中国・チベット自治区	1000×1500	乳白+木枠
201	グアム島	600×900	乳白+木枠
202	タヒチ・ボラボラ島	900×600	乳白+木枠

◇関連記事	月刊アンドナウ	9月号, 10月号
	どあっふ! +PLUS	9月
	Hug-Motto	9月
	マリマリ	vol. 179
	秋田魁新報	10/11
	秋田朝日放送	10/17
	あきたタウン情報	10月号
	あおぼ	10月
	take up!	10月
	Petty Living	10月
	保育ナビ	11月号
	FM秋田	11/12

V. 企画展

美術館の眼VI 10年間の収集記録 2004-2013

会期：前期 2012(平成24)年11月30日(金)～2013(平成25)年 2月 3日(日)

後期 2013(平成25)年 2月 6日(水)～2013(平成25)年 4月14日(日)

主催：秋田県立近代美術館

担当：山本丈志、藤井正輝

開館10年の節目として新収蔵品を紹介するために始まった「美術館の眼」展では、まもなく開館20年を迎えるにあたり、ここ10年で収集してきた作品を来年度にかけて紹介する。今年度は会期を前後期に分け、平成16年から20年までに収蔵した約250点の中から、日本画、洋画を中心に展示した。ギャラリートークを担当2人による掛け合いにして、さらに来場者からも質問意見を引き出し、一方的な解説にならないよう心がけた。前期では作家の飛び入りというハプニングもあった。



前期 2012(平成24)年11月30日(金)～2013(平成25)年2月3日(日)

第1展示室

No.	作家名	作品名	制作年	材質	寸法(cm)
1.	寺崎 廣業	王摩詰	1907(明治40)	絹本着色 軸装	165.0×84.5
2.	寺崎 廣業	小野小町	1899(明治32)頃	絹本着色 軸装	127.2×50.5
3.	寺崎 廣業	夜聴歌者	1915(大正 4)	絹本裏箔着色 屏風装(六曲一雙)	各138.5×370.8
4.	寺崎 廣業	瀟湘八景	1912(明治45)	紙本着色 軸装(八幅対)	各52.1×86.8
5.	寺崎 廣業	杜甫	1918(大正 7)	絹本着色 軸装	210.8×100.7
6.	高橋 萬年	収穫(仮題)	制作年不詳	絹本着色 額装	36.8×116.5
7.	高橋 萬年	農夫	1940(昭和15)	紙本着色 屏風装(六曲一隻)	169.0×453.0
8.	奈良 裕功	桃実る	1920年代	絹本着色 屏風装(二曲一隻)	174.0×201.0
9.	奈良 裕功	垣根の雪	1938(昭和13)	絹本着色 屏風装(二曲一隻)	176.0×176.0

第2展示室

No.	作家名	作品名	制作年	材質	寸法(cm)
10.	横山 津恵	淳子	1949(昭和24)	紙本着色	151.0×91.0
11.	横山 津恵	草の上	1953(昭和28)	紙本着色	125.5×119.0
12.	横山 津恵	畦	1957(昭和32)	紙本着色	197.0×167.0
13.	渡部 榮子	春を待つ	1977(昭和52)	紙本着色	129.8×70.2
14.	渡部 榮子	遅い春	1974(昭和49)	紙本着色	167.6×121.9
15.	玉村方久斗	立ち話	1931(昭和 6)	紙本着色	65.8×66.1
16.	玉村方久斗	庭先光景	1931(昭和 6)	紙本着色	65.9×66.2
17.	玉村方久斗	書斎	1931(昭和 6)	紙本着色	65.8×65.9
18.	玉村方久斗	プラットホーム	1931(昭和 6)	紙本着色	65.9×65.9
19.	玉村方久斗	玄関にて	1931(昭和 6)	紙本着色	66.0×66.0
20.	荘 司 福	生々	1976(昭和51)	紙本着色	122.3×182.8
21.	荘 司 福	山湖早春	1990(平成 2)	紙本着色	50.0×65.3

第3展示室

No.	作家名	作品名	制作年	材質	寸法(cm)
22.	田宮 進	残された二人	1955(昭和30)	油彩・キャンバス	145.5×97.0
23.	田宮 進	窓(白い家)	1967(昭和42)	油彩・キャンバス	130.5×194.5
24.	石井 晴子	回想の風	1997(平成9)	油彩、アクリル・キャンバス	162.1×259.0
25.	石井 武夫	ダミーの部屋	1998(平成10)	油彩・キャンバス	259.1×193.9
26.	斎藤 隆三	明りを求めて	1994(平成6)	油彩・キャンバス	194.0×162.0
27.	山形 八郎	岬のコンポジションⅡ	2000(平成12)	油彩・キャンバス	162.0×194.0
28.	由利 耶一	北の四季	2005(平成17)	油彩・キャンバス	130.0×162.1
29.	由利 耶一	北のアトリエ	2006(平成18)	油彩・キャンバス	130.0×162.1
30.	石田 黙	化石	1978(昭和53)	油彩・キャンバス	162.1×162.0
31.	伊藤 彌太	作品(2)	1959(昭和34)	油彩・キャンバス	97.1×130.5

第4展示室

No.	作家名	作品名	制作年	材質	寸法(cm)
32.	大井 錦亭	赤とんぼ	2004(平成16)	紙・墨 4点組	各137.5×34.4
33.	大井 錦亭	元好問詩「遊黄華山」	2004(平成16)	紙・墨 9点組	各242.0×60.0
34.	大井 錦亭	自詠句	2004(平成16)	紙・墨 6点組の3点	各134.7×104.3
35.	赤星 藍城	邯鄲夢未熟黄梁	1931(昭和6)頃	紙・墨 屏風装(六曲一隻)	112.9×253.1
36.	佐藤 蒼龍	纈人報花梢月上來・停琴坐秋影落空階	1980(昭和55)頃	紙(金地)・墨 屏風装(二曲一隻)	各扇178.0×69.0
37.	秋田 師山	劉禹錫詩	1988(昭和63)	紙・墨 屏風装(二曲一隻)	各扇105.0×51.0
38.	大野 石齋	進	1979(昭和54)	紙・墨	111.0×114.0
39.	高橋 東香	百人一首	2007(平成19)	紙・墨 パネル2点組	97.0×327.0
40.	佐々木青洋	うしろのしょうめんだあれ	1999(平成11)	紙・墨	147.0×141.0

後期 2013(平成25)年2月6日(水)～2013(平成25)年4月14日(日)

第1展示室

No.	作家名	作品名	制作年	材質	寸法(cm)
1.	館岡 栗山	八郎瀉一日市	制作年不詳	紙本着色	65.5×78.5
2.	河津 五郎	蜥蜴	1946(昭和21)頃	木・着色	3.7×24.4×3.3
3.	河津 五郎	茄子に飛蝗	1946(昭和21)頃	木・着色	8.0×19.0×6.3
4.	河津 五郎	蛙	1949(昭和24)頃	木・着色	3.7×7.3×6.4
5.	河津 胖子	胸の池	1995(平成7)	紙本着色	215.0×167.0
6.	岩崎 鐸	結婚式	1951(昭和26)	紙本着色	182.7×211.8
7.	福田豊四郎	雪の一日	1928(昭和3)	紙本着色 4面	各59.2×184.5
8.	福田豊四郎	開墾地	1935(昭和10)	紙本着色	75.8×55.5
9.	結城 天童	四季の華	1988(昭和63)	紙本着色 屏風装(六曲一隻)	171.5×364.2
10.	結城 天童	鳥海の里	1986(昭和61)	紙本着色	189.0×312.8
11.	結城 天童	わが庭	1993(平成5)	紙本着色	130.0×194.0

第2展示室

No.	作家名	作品名	制作年	材質	寸法(cm)
12.	小野崎大凌	春秋遊鹿花鳥図	制作年不詳	絹本着色 屏風装(六曲一雙)	各131.0×301.8
13.	平福 穂庵	蕭何追韓信図	1886(明治19)頃	絹本着色 軸装	126.8×56.2
14.	平福 百穂	巖頭千鳥・秋草図	1927(昭和2)頃	紙本着色 襖4点組 天袋扉2点組 袋戸 地袋	各177.0×89.8 各28.2×86.2 126.0×110.2 46.2×56.3

15.	平福 百穂	堅田の一休	1929(昭和 4)	紙本墨画淡彩 軸装	115. ×95. 0
16.	平福 百穂	風潮雙鶴	1930(昭和 5)	絹本着色 軸装	114. 3×42. 4
17.	平福 百穂	雙鶴	制作年不詳	絹本墨画 軸装	92. 8×35. 4
18.	平福 百穂	鶴	制作年不詳	絹本墨画 軸装	76. 0×35. 8
19.	平福 百穂	鶴	制作年不詳	紙本墨画 軸装	143. 0×42. 8
20.	小川 歆斎	花鳥図屏風	1916(大正 5)頃	紙本着色 屏風装(六曲一隻)	150. 2×342. 0
21.	赤星 藍城	山水自画賛衝立・隸書七言絶句	1913(大正 2)	紙本墨画 衝立	83. 0×109. 0(両面)
22.	作者 不詳	果菜図	制作年不詳	絹本着色	33. 8×52. 3
23.	松岡 玉峰	鷹図	1800年代後半	紙本着色 屏風装(六曲一雙)	各125. 0×47. 5

第3展示室

No.	作家名	作品名	制作年	材質	寸法(cm)
24.	金沢秀之助	雪のポンヌッフ橋	制作年不詳	油彩・キャンバス	24. 1×33. 2
25.	小西正太郎	ピンク色の舞妓	1924(大正13)	油彩・キャンバス	72. 7×60. 7
26.	小西正太郎	コロ「真珠の女」模写	1923(大正12)	木炭・キャンバス	73. 2×54. 2
27.	一木 淳	裸女	1964(昭和39)	油彩・キャンバス	45. 5×37. 8
28.	一木 淳	銀座暮色	1935(昭和10)頃	油彩・キャンバス	53. 5×41. 0
29.	一木 淳	夏	1964(昭和39)	油彩・キャンバス	45. 5×53. 2
30.	小関 利雄	夕焼地蔵	1973(昭和48)	油彩・キャンバス	100. 0×80. 3
31.	小関 利雄	天の岩戸	1979(昭和54)	油彩・キャンバス	90. 9×116. 7
32.	小関 利雄	仲間	1976(昭和51)	油彩・キャンバス	100. 0×80. 3
33.	池田 淑人	ペガサス	1960(昭和35)頃	油彩・キャンバス	145. 3×89. 3
34.	池田 淑人	春の精	1975(昭和50)	油彩・キャンバス	99. 8×65. 3
35.	池田 淑人	アナクレオン	1976(昭和51)	油彩・キャンバス	145. 8×89. 0
36.	伊藤 博次	黄昏のメモリー	1998(平成10)	油彩・キャンバス	80. 5×116. 5
37.	内田 慎蔵	相川善一郎先生像	1984(昭和59)	油彩・キャンバス	60. 5×45. 5
38.	相川善一郎	地蔵尊像	1928(昭和 3)	ブロンズ	145. 0×49. 0×49. 0

第4展示室

No.	作家名	作品名	制作年	材質	寸法(cm)
39.	手島 右卿	行不由逕	制作年不詳	紙・墨	32. 5×133. 5
40.	下田 耿禾	忘機百慮空	2003(平成15)	紙・墨	234. 3×52. 5
41.	内藤 湖南	五言律詩	1916(大正 5)	紙本墨書 軸装	132. 9×50. 2
42.	増澤 土龍	印章「秋田県立近代美術館」	2005(平成17)	石・朱文方印	8. 0×8. 0×10. 3(一顆)
43.	増澤 土龍	印譜「秋田県立近代美術館」	2005(平成17)	紙・朱	29. 8×20. 8
44.	増澤 土龍	印譜「道無窮」	2000(平成12)	紙・朱	29. 8×20. 9
45.	松井 如流	丘	制作年不詳	紙・墨	66. 5×66. 5
46.	松井 如流	花竹秀	1987(昭和62)	紙・墨	150. 0×68. 0
47.	松井 如流	文質彬彬	制作年不詳	紙・墨 屏風装 (二曲一隻)	各138. 0×69. 0
48.	松井 如流	吾喪我	1973(昭和48)	紙・墨 屏風装 (二曲一隻)	各138. 5×69. 5
49.	松井 如流	鳶飛魚躍	1958(昭和33)	紙・墨 屏風装 (二曲一隻)	各133. 5×66. 0
50.	山口 蘭溪	龍遊鳳集	制作年不詳	紙・墨	45. 5×130. 5
51.	山口 蘭溪	留雲籠竹葉・遊月伴桃花	1925(大正14)	紙・墨 軸装2点	各124. 3×19. 2
52.	山口 蘭溪	華筵燦爛	制作年不詳	紙・墨	33. 6×124. 2

◇関連記事 秋田魁新報 11/29, 2013/2/21

コレクション展

i. **A. R. A** (アート・リポート・アキタ) 2012コレクション展 第I期 美の技 関谷四郎 + 収蔵品セレクション

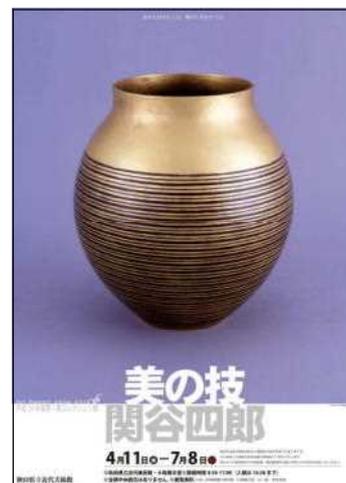
会期：2012(平成24)年4月11日(水)～2012(平成24年)7月8日(日)

第1展示室(6階)：洋画セレクション

第2展示室(6階)：日本画セレクション

第3展示室(6階)：美の技 関谷四郎

担当：田村稔



第1展示室(6階)：洋画セレクション

No	作家名	作品名	制作年	素材など	寸法 (cm)
1	小関 利雄	船をつくる人々	1951(昭和26)	キャンバス・油彩	130.3×193.3
2	木村 榮治	黒い雨 I	1971(昭和46)	キャンバス・油彩	162.7×131.8
3	紺野 五郎	見送り人席	1980(昭和55)	キャンバス・油彩	162.1×130.3
4	佐藤 義雄	泉のほとり	1976-77 頃	キャンバス・油彩	130.3×193.9
5	佐々木宗一郎	けし	1981(昭和56)	キャンバス・油彩	130.3×162.1
6	佐々木良三	痕跡 A	1980(昭和55)	キャンバス・油彩	193.9×162.1
7	伊勢 正義	異邦人	1974(昭和49)	キャンバス・油彩	185.0×251.0
8	岡田 謙三	高原	1939(昭和14)	キャンバス・油彩	191.0×255.5
9	小川 恒雄	音のコンポジション	1992(平成44)	キャンバス・油彩	181.3×227.3

第2展示室(6階)：日本画セレクション

No	作家名	作品名	制作年	素材など	寸法 (cm)
10	福田豊四郎	八幡平	1952(昭和27)	紙本着色四曲一隻	133.0×239.0
11	佐々木裕久	鳥偲考一韻	1979(昭和54)	紙本着色額装	166.7×237.0
12	小田野直武	鱒図	1770年代	絹本着色軸装	17.0×61.0
13	小田野直武	富嶽図	1770年代	絹本着色軸装	43.5×77.0
14	平福 穂庵	加茂の競馬	1870(明治23)	紙本着色襖六面	各167.6×82.1
15	寺崎 廣業	春秋	1905(明治38)頃	紙本金地着色六曲一双	各180.0×370.0
16	平福 百穂	群鴉(左隻)	1917(大正36)	紙本金地墨画二曲一双の左隻	172.7×170.2
17	平福 百穂	春山	1933(昭和18)	紙本墨画淡彩	91.0×104.0
18	高橋 清見	花明り	1994(平成26)	紙本着色	195.0×195.0

第3展示室(6階)：美の技 関谷四郎

No	作家名	作品名	制作年	素材など	寸法 (cm)
19	関谷 四郎	接合横線壺	1968(昭和43)	接合・鍛金・鍍金、鉄・銅・金	径20.0×高20.0
20	関谷 四郎	鉄壺	1976(昭和51)	鍛金・鍍金、鉄・金	径26.5×高26.5
21	関谷 四郎	金彩壺	1976(昭和51)	鍛金・鍍金、銅・金	径17.0×高31.0
22	関谷 四郎	金彩壺	1983(昭和58)	鍛金・鍍金、銅・金	径18.8×高25.0
23	関谷 四郎	黒銅金彩花瓶	1980(昭和55)	鍛金・鍍金、黒銅・金	径20.5×高20.5
24	関谷 四郎	銀打出釜	1985(昭和60)	鍛金・鍍金、銀・金	径22.5×高18.5
25	関谷 四郎	金彩花瓶	-	鍛金・鍍金、銅・金	径18.0×高25.0
26	関谷 四郎	花器(ばら文花器)	1985(昭和60)	鍛金・鍍金、銅・金	高29.5×21.5×15.1
27	関谷 四郎	銅鉄接合花瓶	1983(昭和58)	接合・鍛金・鍍金、銅・鉄・金	高19.0×27.3×27.3
28	関谷 四郎	赤銅銀銅接合皿	1983(昭和58)	接合・鍛金・鍍金、赤銅・銀・銅・金	径30.0×高7.0

◇関連記事

「博物館研究」2012年7月号掲載

「月刊アンドナウ」2012年6月号 イベント情報

ii. **A. R. A** (アート・リポート・アキタ) 2012コレクション展
第Ⅱ期 日本美術院の画家たち

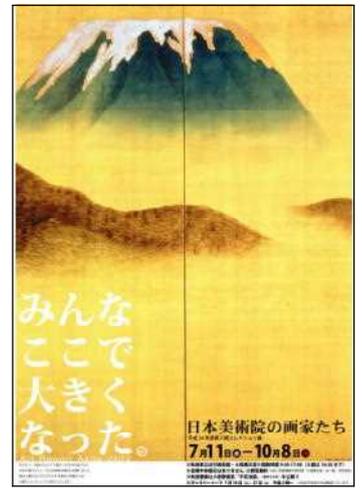
会期：2012年7月11日(水)～10月8日(月)

第1展示室 (6階) 日本美術院の画家たち・日本美術院の誕生

第2展示室 (6階)

第3展示室 (6階)

担当：山本丈志



第1展示室 日本美術院の画家たち・日本美術院の誕生

No.	作家名	作品名	制作年	素材など	寸法 (cm)
1.	加藤 雪窓	知音	1897(明治30)	絹本着色・軸装	145.0×71.0
2.	寺崎 廣業	墨堤之雪	1893(明治26)	絹本着色・軸装	65.6×110.4
3.	横山 大観	雲中富士	1915(大正 4)頃	紙本金地着色・二曲一雙屏風	各169.0×178.0
4.	下村 観山	三保富士	1919(大正 8)	絹本金地着色・六曲一雙屏風	各167.0×370.0
5.	平福 百穂	蘆花翡翠	1929(昭和 4)	紙本墨画淡彩・軸装	27.7×30.0
6.	梶田 半古	孔雀図屏風	1912(明治45)頃	絹本金地着色・六曲一雙屏風	各172.0×376.0
7.	川端 龍子	松鯉図	制作年不詳	絹本着色・額装	60.0×73.0
8.	平福 百穂	雙鶴図	1933(昭和 8)	紙本墨画着色・額装	78.3×83.5
9.	小杉 放菴	黒真珠	1935(昭和10)	紙本着色・額装	46.3×55.5
10.	鏑木 清方	秋の夜	1919(大正 8)	絹本着色・軸装	140.3×50.7
11.	酒井 三良	残照	1923(大正12)	紙本着色・軸装	136.0×112.0
12.	小川 芋銭	浪裡白跳	制作年不詳	紙本墨画淡彩・軸装	60.3×90.5
13.	小松 均	朱牡丹図	1975(昭和50)	紙本着色・額装	61.5×89.5

第2展示室 日本美術院の画家たち・日本美術院と秋田

No.	作家名	作品名	制作年	素材など	寸法 (cm)
14.	福田豊四郎	はなびわのかげ	1923(大正12)	紙本着色・額装	80.0×80.0
15.	高橋 萬年	銀座尾張町	1928(昭和 3)	絹本着色・額装	98.5×145.5
16.	館岡 栗山	柴灯祭(なまはげ)	1967(昭和42)	紙本着色・額装	147.0×209.0
17.	堀川達三郎	暮彩	1987(昭和62)	キャンバス着色・額装	175.1×221.0
18.	櫻庭藤二郎	阿修羅遅春	1978(昭和53)	紙本着色・額装	178.0×224.5
19.	河津 胖子	訶梨帝母	1980(昭和55)	紙本着色・額装	227.3×181.8
20.	山口 静恵	さきもり	1980(昭和55)	紙本着色・額装	197.0×167.0
21.	横山 津恵	白杵曼荼羅	1978(昭和53)	紙本着色・額装	174.0×219.0
22.	斎藤 英壺	新生地	1969(昭和44)	紙本着色・額装	212.0×182.1
23.	佐藤 脩平	浜	1981(昭和56)	紙本着色・額装	161.8×210.3
24.	渡部 榮子	ひととき	1981(昭和56)	紙本着色・額	194.8×165.0
25.	後藤 純男	秋田駒ヶ岳	1997(平成 9)	紙本着色・額装	90.5×205.5

第3展示室 秋田洋画の系譜

No.	作家名	作品名	制作年	素材など	寸法 (cm)
26.	小田野直武	不忍池図	1770年代(安永年間)	絹本着色・額装	98.5×132.5 重要文化財
27.	小西正太郎	緑衣の女の肖像	1925(大正14)	キャンバス、油彩・額装	91.0×73.0
28.	井上 松治	雨あがり	制作年不詳	キャンバス、油彩・額装	73.0×91.0
29.	藤田 嗣治	オペラ座の夢	制作年不詳	キャンバス、油彩・額装	23.0×28.0
30.	田口 省吾	静物	制作年不詳	キャンバス、油彩・額装	27.0×45.0
31.	一木 稔	裸婦	制作年不詳	キャンバス、油彩・額装	65.0×53.0
32.	濱松小源太	作品	制作年不詳	キャンバス、油彩・額装	60.6×80.3
33.	内田 慎蔵	枯れ葉一葉	1975(昭和50)	キャンバス、油彩・額装	90.7×116.7
34.	木村 榮治	漂民	1967(昭和42)	キャンバス、油彩・額装	130.5×97.0
35.	金沢秀之助	奈良公園にて	1967(昭和42)	キャンバス、油彩・額装	53.0×65.2
36.	河村千代三	風の軌跡	1961(昭和36)	キャンバス、油彩・額	97.0×130.3
37.	伊藤 彌太	(作品) I	1959(昭和34)	キャンバス、油彩・額装	130.0×97.0
38.	馬場 彬	高所と低所の提示	1987(昭和62)	キャンバス、油彩	径118.0
39.	藤井 勉	フリージア	1983(昭和58)	キャンバス、油彩	90.9×116.5

◇関連記事 秋田魁新報 8/16

iii. **A. R. A** (アート・リポート・アキタ) 2012コレクション展
 第Ⅲ期 pick up artist 横山津恵 - 燈燐ふたたび -

会期：2012(平成24)年10月11日(金)～2012(平成25年)1月14日(月)

第1展示室(6階)：洋画セレクション

第2展示室(6階)：横山津恵-燈燐ふたたび-

第3展示室(6階)：日本画セレクション

担当：奈良香



第1展示室

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	寸法(縦×横/cm)
1	渋谷 重弘	野を盛る	1995(平成 7)	油彩・キャンバス	72.8×91.0
2	三浦 明範	朝の祭壇	1989(平成元)	テンペラ・油彩・キャンバス	162.3×130.3
3	檜尾 直	ある風景 '95 I	1995(平成 7)	油彩・キャンバス	162.1×112.1
4	斎藤 昇	囚われ人 I	1986(昭和61)	油彩・キャンバス	162.1×130.3
5	斎藤 寅彦	時の跡(I)	1983(昭和58)	油彩・キャンバス	116.7×90.9
6	加藤 貞子	石の雨が降る	1988(昭和63)	油彩・キャンバス	162.0×162.0
7	佐々木良三	限定海域のものたち	1983(昭和58)	油彩・キャンバス	162.0×162.0
8	山脇佐久子	相対異化・2	1992(平成 4)	ミクストメディア・キャンバス	162.0×194.0
9	佐々木健治	rhizome-no.5-1988	1988(昭和63)	アクリル・キャンバス	181.5×227.0
10	田中 木芽	閉じ込めた赤	1994(平成 6)	油彩・キャンバス	161.9×193.8

第2展示室

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	寸法(縦×横/cm)
11	横山 津恵	髪	1947(昭和22)	絹本着色額装	88.0×57.4
12	横山 津恵	苗の頃	1958(昭和33)	紙本着色額装	175.7×211.2
13	横山 津恵	マリオネットなど	1968(昭和43)	紙本着色額装	175.8×220.7
14	横山 津恵	なまはげのくる日	1969(昭和44)	紙本着色額装	122.0×60.5
15	横山 津恵	なまはげのくる日	1969(昭和44)	紙本着色額装	151.5×76.2
16	横山 津恵	なまはげのくる日	1969(昭和44)	紙本着色額装	151.7×75.5
17	横山 津恵	海の譜	1971(昭和46)	紙本着色額装	180.4×226.0
18	横山 津恵	花の譜	1972(昭和47)	紙本着色額装	180.0×227.3
19	横山 津恵	山のマロニエ	1975(昭和50)	紙本着色額装	218.8×172.7
20	横山 津恵	沖縄の踊り子	1979(昭和54)	紙本着色額装	97.5×103.3
21	横山 津恵	珊瑚礁V	1981(昭和56)	紙本着色額装	145.5×69.7
22	横山 津恵	裸婦	1985(昭和60)	紙本着色額装	97.1×102.1
23	横山 津恵	フィレンツェの窓	1989(平成元)	紙本着色額装	165.0×217.0
24	横山 津恵	燈燐ふたたび	1993(平成 5)	紙本着色額装	96.0×106.0

第3展示室

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	寸法(縦×横/cm)
25	平福 百穂	柏	—	絹本墨画金彩軸装	57.0×67.0
26	沈 南蘋	鶴	1738(元文3)	絹本着色軸装対幅	各97.2×49.6
27	小田野直武	唐太宗・花鳥山水	1770年代	絹本着色軸装三幅対	各122.0×44.5
28	平福 百穂	寒竹双鶴	1927(昭和2)	絹本金地着色六曲一双	各166.2×362.2
29	平福 百穂	寒山游鹿	1919(大正8)	絹本着色軸装	139.5×50.0
30	高橋 萬年	四季彩	—	紙本着色額装	150.0×150.0
31	寺崎 廣業	高山清秋	1914(大正3)	絹本裏箔着色六曲一双	各168.2×364.2
32	福田豊四郎	北京の屋根	1957(昭和32)	紙本着色額装	50.0×73.0

iv. **A. R. A** (アート・リポート・アキタ) 2012コレクション展

第IV期 穂庵のひらめき

会期：2013(平成25)年1月25日(金)～4月7日(日)

第1展示室 (6階) 洋画セレクション

第2展示室 (6階) 「穂庵のひらめき」(日本画)

第3展示室 (6階) 日本画セレクション

担当：木村雅洋



第1展示室 洋画セレクション

No	作家名	作品名	制作年	素材など	寸法 (cm)
1	高橋 功	永遠からの振動(白)	1993(平成5)	合板・木・油彩	92.0×110.0
2	馬場 彬	Relation 1	1963(昭和38)	キャンバス・油彩	91.0×91.0
3	伊藤 博次	空と海と砂と…V	1985(昭和60)	キャンバス・油彩	100.0×100.0
4	河村千代三	緑雨	1961(昭和36)	キャンバス・油彩	101.5×130.5
5	田宮 進	追想の断片	1989(平成1)	キャンバス・油彩	130.3×162.3
6	池内 茂吉	萌	1989(平成1)	キャンバス・油彩	130.3×162.1
7	大原 省三	座像	1952(昭和27)	キャンバス・油彩	130.5× 64.8
8	金沢秀之助	肉屋の店 (寄託品)	1952(昭和27)	キャンバス・油彩	162.0×130.3
9	田口 省吾	街の音楽	1931(昭和6)	キャンバス・油彩	112.1×145.5
10	伊勢 正義	集ひ	1935(昭和10)	キャンバス・油彩	180.0×301.0
11	紺野 五郎	いくつかの出会い	1982(昭和57)	キャンバス・油彩	162.1×261.0
12	金子 義償	郊外	1991(平成3)	キャンバス・油彩	193.9× 97.0

第2展示室 穂庵のひらめき

No	作家名	作品名	制作年	素材など	寸法 (cm)
13	平福 穂庵	軍鶏	1886(明治19)	絹本墨画淡彩軸装	134.8×55.7
14	平福 穂庵	梧桐櫃鳥 (寄託品)	1889(明治22)頃	絹本着色軸装	130.1×56.7
15	平福 穂庵	藤花游鯉	1890(明治23)	紙本墨画淡彩軸装	133.4×52.5
16	平福 穂庵	嵐山	1870(明治3)	紙本着色襖6面	各167.6×82.1
17	平福 穂庵	乞食図	1880(明治13)	絹本墨画淡彩軸装	151.8×72.5
18	平福 穂庵	乞食図	1880(明治13)	綿布墨画淡彩軸装	166.2×84.1
19	平福 穂庵	江口ノ君 (寄託品)	1887(明治20)	絹本着色軸装	112.0×54.8
20	平福 穂庵	緑蔭清談	1886(明治19)	紙本墨画淡彩軸装	150.0×79.2
21	平福 穂庵	日蓮上人入滅之図	1890(明治23)	絹本着色軸装	86.5×120.0
22	平福 穂庵	乳虎	1890(明治23)	絹本墨画淡彩軸装	82.4×159.5
23	平福 穂庵	乳虎	1890(明治23)	絹本着色軸装	66.9×128.2
24	平福 穂庵	祐天上人霊夢	1889(明治22)	絹本着色軸装	123.0×53.0

第3展示室 日本画セレクション

No	作家名	作品名	制作年	素材など	寸法 (cm)
25	佐竹 義躬	岩に牡丹	—	紙本着色軸装	108.2×29.1
26	佐々木原善	菊花に蠶螂・牡丹に蝶	—	絹本着色軸装対幅	各108.5×28.5
27	小田野直武	岩に牡丹	1770年代	絹本着色額装	48.3×72.7
28	石川 大浪・石川 孟高	ファン・ロイエン筆 花鳥図模写	1796(寛政8)	紙本着色軸装	232.8×107.0
29	長山 孔寅	梅下遊興図	1800年代初期	絹本墨画淡彩軸装	62.5×150.0
30	寺崎 廣業	天平美人	1909(明治42)頃	絹本金地着色2曲1双	各152.5×172.5
31	山村 耕花	お七吉三	1910年代頃	絹本着色軸装対幅	各126.0×42.0
32	平福 百穂	梅月相思	1932(昭和7)	絹本着色軸装対幅	各137.0×36.0
33	福田豊四郎	樹氷	1937(昭和12)	紙本着色4曲1隻	210.5×371.0
34	小泉 淳作	春を待つ鳥海山	1995(平成7)	紙本墨画淡彩額装	155.0×271.0
35	高橋 清見	雪明り	1995(平成7)	紙本着色額装	180.0×223.0

◇関連記事 秋田魁新報 1/31

教育普及事業

誰もが気軽に利用でき、美術への理解を深めることができる親しみやすい美術館を目指して、講演会や美術館教室、美術館講座等を開催している。また、美術館事業の広報活動を行うとともに、ハイビジョンギャラリーでの郷土作家を扱った美術番組等の上映、県内の美術情報や美術館に関する図書資料の提供等、美術情報センターとしての役割を果たす多面的な活動も行っている。さらに「あきたセカンドスクール推進事業」における、美術館を第二の学校とした授業の一環として、学校の学習活動を行っている。なお、県内の遠方地域に対しては、来館が困難な地域の学校を会場とした「出前美術館」、県立図書館を会場とした「ネットワーク事業」を実践している。このほか、親子で楽しく過ごせるキッズルームの開設や、団体鑑賞者に対する作品解説、美術館ボランティアによる美術館案内も実施している。

No.	教室の種別・内容	期日	対象・定員	講師	日数	参加者数	担当
1	みんなの教室Ⅰ イラスト 「ぼくのうち、わたしのまち」 (安野光雅の絵本展)	5月20日(日)	小学生以上一般 20名	講師：山本文志 (当館学芸員)	1日	22名	樫尾
2	みんなの教室Ⅱ 「木のクラフト教室」	8月 4日(土) 8月 5日(日)	小学生以上一般 各日15名ずつ	講師：三浦 直 (当館副館長)	1日 (2回)	13名 14名	木村 藤井
3	美術館教室Ⅰ 日本画教室 「はじめての日本画Ⅵ」 －構図を考える－	8月25日(土) 8月26日(日)	中学生以上一般 15名	講師：樫尾康子 (当館学芸員)	全2日	14名	樫尾 奈良
4	美術館教室Ⅱ 油彩画教室 「リアルが魅力の油彩画技法」 －白い陶器を描く－	9月 2日(日) 9月16日(日) 9月23日(日)	中学生以上一般 15名	講師：渋谷重弘 (秋田公立美術工芸短期大学 名誉教授)	全3日	15名	木村 奈良
5	美術館教室Ⅲ 彫刻教室 「テラコッタでつくろう！」	10月21日(日) 11月18日(日)	中学生以上一般 12名	講師：皆川嘉博 (秋田公立美術工芸短期大学 准教授)	全2日	13名	田村 藤井
6	みんなの教室Ⅲ 「クリスマスクラフト教室」	11月25日(日)	小学生以上一般 15名	講師：山本文志 (当館学芸員)	1日	14名	田村 藤井

美術館教室・みんなの教室

1. みんなの教室Ⅰ イラスト「ぼくのうち、わたしのまち」

安野光雅の絵本展にちなんで、水彩絵の具を使ったイラストレーションの教室を開催した。宅地分譲の形式をとり、間口を画用紙の半分に設定して各自が家、商店を自由に描くものである。水彩用の画用紙の風合いと透明水彩の美しさを実感できるよう、材料の選択、描画方法などに留意した。完成したイラストレーションはすぐに額に入れて飾れるよう、A4大のマット（額装マットの端材を利用）を用意し、貼り込んで持ち帰るようにした。

今回は安野光雅の絵本展開催中でもあるので、作品の画像データを取り込み、後日、蛇腹式の絵本に編集・印刷・製本して参加者に配布した。家の大きさ、間口の規格も絵本に編集しやすいように設定したものである。参加者には絵本の制作について知らせてなかったのが、驚きと喜びの声が寄せられた。



2. みんなの教室Ⅱ「木のクラフト教室」

今回の夏の親子教室は、木を材料に道具として使える物を作るということで、カトラリーレスト（箸置き等）とメモスタンドの制作に挑戦してみた。カトラリーレストは、あらかじめ箸などを置くための溝を彫っておいた板材から、好きな形を切り出して磨くという手順で進めた。メモスタンドについては、角材を丸く加工したり紙を挟む溝を掘るためにはかなりの労力を要するため、あらかじめ方形と球形の二種の原型を準備し好きな方を選んで成形していった。木の表面を滑らかにするためには、根気あるヤスリがけ作業が不可欠であるが、参加者は徐々に変わってゆく質感に驚いたり、艶を求めてひたすら無心と磨き込むなど、ともすればくたびれそうな仕上げの過程をそれぞれに楽しんでいった。子供たちが作業する量も含めて、親子教室で作る作品を「親しめる道具」にするか、「飾れるアート」にするかについては、バランスの取り方が難しいところである。しかし今回の実施内容は新たな一つの可能性として、これからの教室にも生かしていければと感じた。



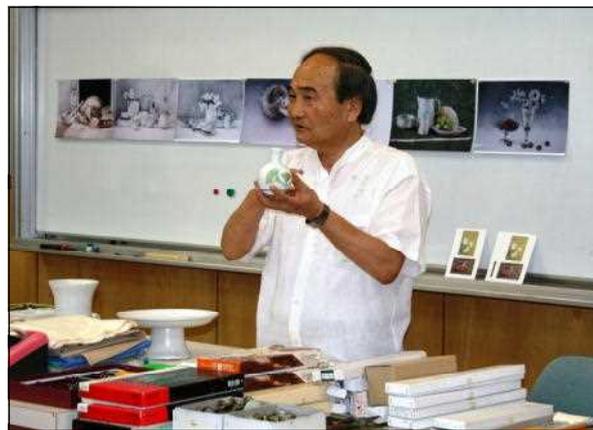
3. 美術館教室Ⅰ 初めての日本画Ⅵ「構図を考える」

この教室は今回で6回目となる。各自持参してきたモチーフをスケッチし、その後それをもとに画面構成をした。画面サイズは、A4のものと、細長いサイズ(A4の半分)のものと2種類準備し、モチーフや構図にあわせて選ぶことにした。二日連続の教室だったので、じっくりスケッチしたり、構図を工夫したりと時間を有効に使うことが出来た。制作方法は、これまでと同様にスケッチのあと、アクリル絵の具と方解末による地塗り(板材)、トレースダウン、岩絵の具による着色という手順で進めた。何度か受講している参加者の他に、県外の高校生の参加もあり、真剣な中にもなごやかな雰囲気での交流もできた。



4. 美術館教室Ⅱ 油彩画「リアルが魅力の油彩画技法！」

秋田公立美術工芸短期大学の渋谷重弘先生を講師にお招きした教室も、今年で三回目となった。三日間で制作するため、今回もサムホールサイズの小さなキャンバスに描く題材を絞り込んで進めていく。「金属」「ガラス」に続いての題材は「白い陶器」である。ただ塗っただけではない「焼き物」として白さや、厚みや光沢といった質感にも注意しながら描いてゆくのだが、シンプルな題材ゆえに形や着色の狂いが目立ち、なかなか手こずっているようだった。場所に合った筆づかいや調合油の使用法など、先生から表現のコツを教えていただくと、参加者からは「なるほど！」と感心の声上がる。さらにどんどん描き進めようとする、先生から待ったの声が。油絵は色を効果的に塗り重ねるため、乾かす時間が必要であり、一気に描きすぎるのは失敗の元なのだ。限られた時間の中でリアルな表現を目指した今回の教室だが、少ない題材で小さな作品ながらも、参加者にとってはプロの作家から、描く際のコツや手順といった油絵の基本を学ぶ良い機会になったのではないだろうか。



5. 美術館教室Ⅲ 彫刻「テラコッタでつくろう！」

彫刻家で秋田公立美術工芸短期大学准教授の皆川嘉博先生に講師を依頼して3年目である。テラコッタ粘土で立像の人物を制作する内容だが、全体のバランスを意識するためにデッサンも組み入れた。1日目は最初に鉛筆でデッサン、その後テラコッタでの制作を行った。皆川先生がその場で解説をしながら制作し、指導・助言する場面は、参加者にとって本物の醍醐味を味わえるということで参加者の顔も真剣である。1週間ほどの乾燥後、ふるさと村の工房の窯で焼成。2日目に補修、着色後、木製の台を制作。その台に接着し完成。乾燥を待つ時間にデッサンにチャレンジであったが、どの参加者も熱心に取り組んでいた。「彫刻の難しさはあるけど楽しい」「デッサンは大変勉強になった」という声があった。最後に全員で作品との記念撮影となったが、デッサンと作品、全員が並んだ時は、充実感溢れる一瞬であったと思う。

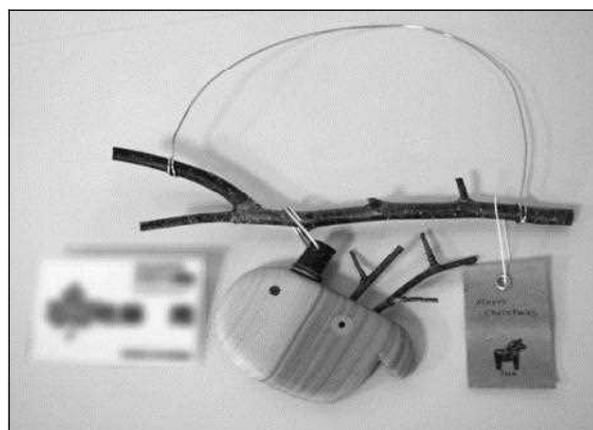


6. みんなの教室Ⅲ「クリスマスグッズをつくろう」

材料となる木の木目や色といった素材の美しさを重視して、クリスマスリース、オーナメントを制作した。雪だるま、トナカイ、メープルリーフなどのサンプルを提示し、作業そのものは決して難しいものではなく、丁寧に根気よく仕上げることの大切さを伝える。

作業工程を複雑にしないように、今回は小さなパーツ(ミトン、バケツ、シルクハット、トナカイの角、雪だるまの腕など)を事前に用意した。荒削りではあるが数も十分に用意したので、参加者の作業工程が軽減され、本体部分の磨き作業に集中することができた。これによって、それぞれ完成度の高い作品に仕上がったと思う。闇雲に工作機械を使用させるのではなく、使用目的、素材の持ち味を引き出す適正など十分に考慮することが、大人子どもを問わず、作業の効率化とともに作品の仕上がりをよくするものと感じた。

透明ポケットとオリジナルシールでパッケージして、作品のできばえを助長し、作品への愛着を高めるよう配慮した。



ミュージアムコンサート

① 絵本の世界へいざなう ヴァイオリンコンサート

日時：2012年 6月16日(土)1回目…午後1時30分～午後2時10分
2回目…午後3時00分～午後3時40分

場所：秋田県立近代美術館 5階中央ホール

出演：松尾沙樹(violin)、
山崎圭子(Piano)

観覧者数：381人

演奏曲目：
・エルガー作曲「愛のあいさつ」
・マスネ作曲「タイスの瞑想曲」
・ラフマニノフ作曲「ハンガリーダンス」
・「ふるさと」
・モンティ作曲「チャール・ダーシュ」



② 二胡コンサート - 中国の心弦 -

日時：2012年 7月29日(日)1回目…午後1時30分～午後2時10分
2回目…午後3時00分～午後3時40分

場所：秋田県立近代美術館 5階中央ホール

出演：魯小葉(二胡)、
相場勝也(シタール)

観覧者数：336人

演奏曲目：二胡の曲目
・草原情歌(中国)
・浜辺の唄
・小城的故事(中国)
・北国の春
・賽馬(中国)
シタールの曲目
・ラーガ・ダルバーリ・カナラ



③ インド古典音楽コンサート - 大地の祈り -

日時：2012年 9月 8日(土)1回目…午後1時30分～午後2時10分
2回目…午後3時00分～午後3時40分

場所：秋田県立近代美術館 5階中央ホール

出演：相場勝也(シタール)
佐伯モリヤス(タブラ)
Kei(ボーカル)

観覧者数：274人

演奏曲目：シタールとタブラによる北インド古典音楽と女性ボーカルによる祈りの歌
・ラーガ・ヒンドール、
・クリシュナ・ストートラ



④ 横手南小学校合唱部クリスマスコンサート

日時：2012年12月23日(日)午後1時30分～午後2時00分

場所：秋田県立近代美術館5階中央ホール

出演：横手市立横手南小学校合唱部

観覧者数：126人

演奏曲目：・クリスマスにちなんだ曲メドレー

ジンデルベル ～ もろびとこぞりて ～ もみの木 ～ きよしこの夜

心の中にきらめいて

桜の下で

COSMOS

ブラックパンサー



⑤ 横手清陵学院中学校・高等学校吹奏楽部

アンサンブル・コンサート

日時：2013年2月10日(日)午後1時30分～午後2時30分

場所：秋田県立近代美術館5階中央ホール

出演：横手清陵学院吹奏楽部

観覧者数：128人

演奏曲目：・コッツウォルズの風景（中学生：木管5重奏）

・クラリネット・バスカーズ（中高生：クラリネット5重奏）

・フィオリトゥーラ（中高生：フルート・オーボエ4重奏）

・のっぴきならない虹へ（中学生：サクソス3重奏）

・あらたなる旅立ちの時（高校生：ホルン・ユーフォ4重奏）

・アディオス・ノニーノ（中高生：サクソス6重奏）

・幻想小曲集第4巻より（中学生：金管7重奏）

・Borage（中高生：金管8重奏）

・アマンド・ショコラ（中高生：打楽器3重奏）

・星祀りの村（中高生：管打8重奏）

・ラジオ・シティ（中高生：金管10重奏）

・秋田県民歌（全体）



美術館講座・美術講演

美術の鑑賞と理解を深めるために、河野元昭館長が美術館講座として「桃山時代の美術」を8回実施した。また、秋田市の秋田県生涯学習センターを会場に、館長が講座を3回実施した。詳細は次のとおりである。

◇美術館講座「館長講座」－桃山時代の美術－

講師：河野元昭館長

全8回、登録受講者数105名、延べ受講者数538名(6F研修室)

- ① 5月13日 オーバチュア 狩野永徳を中心に
- ② 6月10日 狩野光信 園城寺勸学院客殿障壁画を中心に
- ③ 7月 8日 長谷川等伯 智積院障壁画を中心に
- ④ 9月 9日 「平山郁夫－大唐西域画への道－展」特別講演
- ⑤ 10月14日 海北友松 建仁寺本坊方丈障壁がを中心に
- ⑥ 11月 4日 本阿弥光悦と俵屋宗達
- ⑦ 1月13日 近世初期風俗画(桃山風俗画)
- ⑧ 2月 9日 初期洋風画(第1期洋風画)



◇県生涯学習センター（美の国れんけいカレッジ）

明快！Artゼミ 「今、話題の江戸絵画」

講師：河野元昭館長

全3回、延べ受講者数 159名

- ① 6月22日 尾形光琳 紅白梅図屏風の謎
- ② 8月 3日 「ボストン美術館 日本美術の至宝」にちなんで
- ③ 9月21日 森 狙仙 猿と烏骨鶏図を中心に

出前美術館

出前彫刻展～Artがエナジウムパークにやってきた～

会 期	2012年8月4日(土)～8月12日(日) 9日間
主 催	東北電力(株) 能代エナジウムパーク、秋田県立近代美術館
会 場	能代エナジウムパーク カルチャーホール
担 当	三浦、檜尾
作 品 数	彫刻16点
入場者数	3,440 人

出前美術館～ARTが学校にやってきた～

会 期：2012年11月17日（土）～11月22日（木）
主 催：秋田県立近代美術館
共 催：男鹿市教育委員会
会 場：男鹿市立船川第一小学校
担 当：三浦直、樫尾康子
作品数：35点（日本画3、洋画11、版画5、工芸3、書道2、彫刻5、
スケッチ4、木の遊具2）
参加者（児童・生徒・教員・一般）：1,736名

芸術作品の鑑賞体験がどこの学校でもできるようにと、来館が難しい地域の学校にこちらから出向いて実施している展覧会である。8年目を迎えた今年度は11月17日から11月22日までの5日間にわたり男鹿市立船川第一小学校で実施した。今回は、学校からの提案・依頼により、当館の職員が児童の図画工作の授業を支援したり、5・6年生の児童が「子ども学芸員」として美術館の作品をお客様に紹介したりする取り組みがあった。男鹿市教育委員会の手配してくれたバスを利用して市内の幼稚園や学校から、たくさんの児童生徒が訪れ、保護者や地域の方々と一緒に展覧会を楽しんでもらうことができた。（5日間：1,736人）



◇関連記事

朝日新聞 11/18
秋田魁新報 11/22

ネットワーク事業（共催：秋田県立近代美術館、秋田県立図書館）

第1期ネットワーク事業 高橋萬年展 ～ふるさとを描く～

会場：秋田県立図書館 2階特別展示室

会期：2012(平成24)年10月19日(金)～11月18日(日) 30日間(休館日11月1日)

展示作品 当館所蔵の高橋萬年の作品・資料から、秋田の風俗や風景などを描いたスケッチ作品を中心に、日本画5点、スケッチ18点のほか、写生帖、書籍などの資料を展示

関連事業 秋田ふるさとセミナー第3回 「日本美術院と高橋萬年」

講師：河野元昭館長

期日：2012(平成24)年10月26日(金)13:30～15:00

会場：秋田県立図書館3階多目的ホール

参加者：49名

担当：三浦 直・樫尾康子

入場者数：3,773名



第2期ネットワーク事業 伊藤彌太展 ～～

会場：秋田県立図書館 2階特別展示室

会期：2012(平成24)年12月20日(木)～2013(平成25)年1月30日(水) 35日間(休館日12月28日～1月3日)

展示作品 当館所蔵の伊藤彌太の作品から、国画会出品作を中心に油彩画11点とスケッチ3点のほか、スケッチブックや図録などを展示

担当：三浦 直・樫尾康子

入場者数：2,461名



美術館のセカンドスクールの利用

◆ 概況

	セカンドスクールの利用					総利用 学校数	総利用 人数
	幼・保園	小学校	中学校	特別支援学校	高等学校		
4月	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	12	3	0	0	15	801
6月	2	13	0	1	1	17	695
7月	0	8	2	0	1	11	822
8月	0	0	6	1	3	10	138
9月	1	6	1	0	0	8	342
10月	1	5	2	1	1	10	266
11月	3	25	4	0	0	32	1,655
12月	0	2	0	0	0	2	87
1月	0	2	0	1	0	3	26
2月	0	2	0	0	0	2	56
3月	0	1	0	0	0	1	43
合計	7 園 (278人)	76校 (3,341人)	18校 (819人)	4校 (111人)	6校 (382人)	111 校・園 *のべ数	4,931人
総計	平成23年度	126校 (6,055人)				// 3園	76人
	平成22年度	92校 (3,973人)				幼・保 4園	125人
	平成21年度	106校 (4,441人)				// 10園	375人
	平成20年度	62校 (2,957人)				// 5園	144人

◆ 利用校

平成24年度セカンドスクール利用校一覧

吉田小学校	横手南小学校	睦合小学校	皆瀬小学校	増田小学校
醍醐小学校	十文字第一小学校	栄小学校	境町小学校	黒川小学校
金沢小学校(横手市)	浅舞小学校	朝倉小学校	旭小学校	千屋小学校
六郷小学校	金沢小学校(美郷町)	四ツ屋小学校	藤木小学校	東大曲小学校
西仙北小学校	高梨小学校	清水小学校	太田東小学校	太田北小学校
大川西根小学校	植田小学校	花館小学校	豊川小学校	太田南小学校
横堀小学校	湯沢西小学校	須川小学校	三関小学校	駒形小学校
川連小学校	小野小学校	秋ノ宮小学校	東成瀬小学校	直根小学校
笹子小学校	象潟小学校	川内小学校	小出小学校	五城目小学校
大川小学校	払戸小学校	北陽小学校	船川第一小学校	野石小学校
鶴木小学校	脇本第一小学校	船越小学校	船川南小学校	元西小学校
西馬音内小学校	三輪小学校	雄物川北小学校	大森小学校	横手明峰中学校
金沢中学校	鳳中学校	平鹿中学校	皆瀬中学校	十文字中学校
西目中学校	男鹿南中学校	潟西中学校	御野場中学校	将軍野中学校
河辺中学校	志波姫中学校(宮城県)	横手城南高等学校	六郷高等学校	湯沢翔北高等学校
増田高等学校	五城目高等学校	大曲農業高等学校	横手養護学校	仙北市特別支援教育の会
秋田きらり支援学校	睦合保育所	ますだ保育園	十文字こひつじ幼稚園	船川保育所
いづみ幼稚園				

◆ 領域

・ 図画工作科、美術科、生活科、社会科等の各教科、総合的な学習の時間および特別活動

◆ 内容

・ 特別展・企画展・コレクション展の作品鑑賞、野外彫刻の鑑賞、美術館「探検」
 ・ 水彩、土粘土作り、ローラーで描く大きな絵、木で作る川原の石、企画展にちなんだ制作等

◆ 出前美術館

学校に出向いて行う「出前美術館(出前セカンドスクール)」は、本年度で8回目となる。絵画、彫刻、版画、書、工芸作品42点のほか、木製遊具も展示した。地域の方々の積極的な参加もあった。

男鹿市立船川第一小学校 11月17～22日(18日は休館) SS 1,229人、一般 507人 合計 1,736人

* 部活動での活用(のべ数)・中学校9校 186人

博物館実習

期間：2012(平成24)年9月5日(水)～10日(月) 6日間

実習生所属大学及び人数

茨城大学1名 東北芸術工科大学1名 八洲学園大学1名 計3名

◆実習内容

期 日	実 習 内 容
9月 5日(水)	オリエンテーション、施設・設備の見学、教育普及事業に関する実習1(造形活動)
9月 6日(木)	作品の取扱いと保存・修復に関する実習1(軸装作品)、収蔵品の展示に関する実習
9月 7日(金)	教育普及事業実習2(野外彫刻の保存管理及び点検洗浄)、〃実習3(キッズルームの遊具等制作)
9月 8日(土)	教育普及事業に関する実習4-1(やさしい鑑賞シート作成)、〃実習5(ミュージアムコンサート補助活動)
9月 9日(日)	教育普及事業に関する実習4-2(やさしい鑑賞シート作成)、美術館講座聴講・補助活動
9月10日(月)	教育普及事業に関する実習6(対話型鑑賞)、実習反省会・資料のまとめ

ふれんどりーギャラリー展示

あきたアートプロジェクト ^{ヒャクマスモーデテン} 100点 詣展 巡・横手

会期：2012(平成24)年4月20日(金)～5月6日(日)

会場：5階ふれんどりーギャラリー

主催：秋田県文化振興課、ココラボトリー

展示作品：様々なジャンルの作り手が、一升マスの中にそれぞれの願いを形にした作品100点

甘肅省シルクロードパネル展

会期：2012(平成24)年8月27日(月)～9月3日(月)

会場：5階ふれんどりーギャラリー

主催：秋田県

後援：日中友好協会、(財)秋田県国際交流協会

展示作品：写真パネル37点

わくわく美術展巡回展(特別支援学校文化連盟美術展・県南巡回展)

会期：2012(平成24)年11月20日(火)～26日(月)

会場：5階ふれんどりーギャラリー

主催：特別支援学校文化連盟(事務局校：ゆり養護学校)

参加校：秋田県特別支援学校文化連盟美術展より優秀作品を選抜して展示

展示作品：絵画(四つ切り)34点

美術館ボランティア (AMC ‘アムック’ Akita Museum Cooperator)

秋田県立近代美術館におけるボランティア活動は、生涯学習振興の考えに基づいて導入された。美術館でのボランティア活動を通して、会員が美術に対する愛好心と知識を深めるとともに、県民と美術館の架け橋として主体的に活動することを目指している。

活動は、1カ月に1日(又は半日を2回)以上の活動日を各個人が定め、1年間継続することを原則としている。活動内容は、展示室活動、案内活動、事務補助活動、配布活動、野外彫刻清掃活動、イベント活動、自己研修などの他、会員への毎月の会報作成や、交流会、他美術館等における研修なども行っている。新会員については、事前に館職員と AMC 役員によるオリエンテーションを行うなどして活動をサポートしている。

◆会員数・活動内容

1 会員数 98名(3月1日現在)

2 活動内容

① 展示室活動・案内活動

- i 館内案内、誘導(館内各施設、順路ほか)
 - ・身障者、老人、子供対応
 - ・団体の整理、誘導
- ii 美術館での鑑賞マナーの普及活動
- iii 資料配付(リーフレット、作品解説チラシほか)
- iv 質問対応(展示資料、美術館の概要、観光、道路、交通機関など)

② 事務補助活動

- i 印刷物発送準備作業(ポスター、チラシ、美術館ニュースほか)
- ii 図書・新聞等の資料整理

③ 自己研修

- i ハイビジョン鑑賞(番組、データベース)
- ii 館蔵作品の調査研究等(図書資料室)
- iii 鑑賞学習会(ギャラリートーク、ワークショップ等への参加)

④ その他の活動

- i ふるさと村内でのPR活動(展覧会・付帯事業)
- ii ミュージアムコンサート等の手伝い
- iii 講演会準備の手伝い
- iv 野外彫刻の清掃
- v 印刷物(AMC通信など)の作成・発行

◆おもな関連行事

- ① 鑑賞学習会(特別展3本、企画展2本、コレクション展4本で各1～2回)
- ② 役員会(13回)
- ③ 講演会・美術館講座・コンサートへの参加
- ④ 研修旅行(9/2 新・旧県立美術館)
- ⑤ 交流会(6/24 当館会議室・実習室「木のオブジェ・カードスタンド作り」、1/20 横堀温泉「紫雲閣」)
- ⑥ 新会員オリエンテーション(随時)
- ⑦ 自主企画「絵本昔ばなし読み聞かせ」(8/5 当館キッズルーム)
- ⑧ 総会(3/10)

収集事業

収集方針

- ①秋田蘭画・初期洋風画作品や資料
- ②近代以降の本県出身及びゆかりの作家の作品
- ③日本の美術思潮を学ぶことのできる作品や資料
- ④当館の収集作品としてふさわしい内外の作品や資料

美術品収集

◆美術品等収集状況(平成24年度末まで)

種別	県美術品取得基金	優秀美術作品収集事業	寄贈	他施設から所管替	合計
秋田蘭画	6	0	1	5	12
東洋画	0	0	1	1	2
日本画	225	31	173	166	595
洋画	58	148	183	70	459
版画	11	34	237	69	351
彫刻	126	12	31	5	174
工芸	29	1	7	1	38
書	13	7	231	2	253
デザイン	0	0	2	6	8
写真	3	0	2	0	5
素描・下絵・資料等	15	0	202	12	229
合計	486	233	1070	337	2126

◆2012(平成24)年度収集

種別	県美術品取得基金	寄贈	合計
日本画	0	7	7
洋画	0	11	11
彫刻	0	3	3
素描・下絵・資料等	0	6	6
合計	0	27	27

寄贈による収集

No.	種別	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(cm)
1	日本画	横山津恵	踊	1960	紙本着色額装	210×173.5
2	日本画	横山津恵	天平幻想	1962	紙本着色額装	185×226
3	日本画	横山津恵	沼	1964	紙本着色額装	181×226
4	日本画	横山津恵	翔	1994	紙本着色額装	165×217
5	日本画	白雲(良善)	法然上人像	1818	紙本着色軸装	85.0×27.3
6	日本画	白雲(松堂)	水亭春望	1819	紙本着色軸装	80.5×27.2
7	日本画	瓢形老人・墨癡	閑古鳥	—	紙本墨画軸装	127.9×30.4
8	洋画	小紋章子	ジャズる ソロ	1964	キャンバス・油彩	194.0×112.0
9	洋画	小紋章子	ジャズる	1964	キャンバス・油彩	116.7×91.0

10	洋画	小紋章子	BooBoo落下傘W	1986	キャンバス・油彩	130.3×97.0
11	洋画	小紋章子	BooBoo落下傘YZ	1986	キャンバス・油彩	116.7×91.0
12	洋画	小紋章子	題はいらない ハ	1998	キャンバス・油彩	130.3×162.2
13	洋画	小紋章子	題はいらない ホ	1998	キャンバス・油彩	162.2×130.3
14	洋画	小紋章子	追憶	2004	キャンバス・油彩	130.3×162.2
15	洋画	渋谷重弘	剥離する刻Ⅰ	2012	ミクストメディア	162.1×130.3
16	洋画	渋谷重弘	剥離する刻Ⅱ	2012	ミクストメディア	162.1×130.3
17	洋画	金沢秀之助	バラ	—	キャンバス・油彩	45.7×37.8
18	彫刻	峯田敏郎	記念撮影一壁一	2006	樟、紅松、銅、彩色	H137×W150×D100
19	彫刻	峯田敏郎	トルソ	1968	桂	H170×W50×D45
20	彫刻	佐々木素雲	高久春邨像	昭和10年代	椿	H45、台座18
21	素描	紺野五郎	クロッキー	1958	紙・ペン	27.0×37.8
22	素描	渋谷重弘	風景(パリ・サンドニ門)	1991	紙・パステル	47.0×54.1
23	資料	図畫拔華	山水画石法(嚶齋蔵書)	—	帖・紙本墨画	25.5×17.4
24	資料	十六葉	皴法帖(菱華堂蔵)	—	帖・紙本墨画	28.6×19.4
25	資料	吉川五明	小夜庵の記	—	卷子・紙本墨画	
26	資料	書簡資料	(扇子2本、書簡4通)	—		
27	資料	写生板	白雲使用と伝来	—		

図書資料受入数 2012(平成24)年3月3日現在

分類	平成24年度新収図書
一般図書	57
目録・紀要	186
展覧会図録	106
美術雑誌他	106
計	455

総受入数 23,887

美術品保存・修復

No.	種別	作家名	作品名	修復内容
-----	----	-----	-----	------

※ 本年度は実施せず。

美術品の貸し出し

No.	作家名	作品名	貸出先	貸出期間	展覧会名・会期ほか
1	河村千代三	「南風」	秋田県知事公室 秘書課	H24. 2/24～ H25. 2/23	公舎玄関に展示
2	伊藤博次	「ある日」	国際教養大学	H24. 2/29～8/27	学校内展示
3	長谷川善四郎	「シャンツェ遠望」			
4 ～44	藤田嗣治 作者不詳	「藤田一家」他計40点 ガンダーラ仏像	平野政吉美術財団	4/1～6/30	「藤田嗣治の旅ー中南米のエネルギー とコスモロジー」展 他
45	勝平得之	「秋田風俗十態・鹿島流し」	秋田県知事公室	5/28～7/27	副知事室へ展示
46	〃	「農民風俗十二ヶ月・除草」	秘書課		
47 ～88	藤田嗣治 作者不詳	「藤田一家」他計40点 ガンダーラ仏像	平野政吉美術財団	7/1～9/30	「藤田嗣治の旅～マドレーヌ・ ルクー～」展 他
89	福田豊四郎	「落下傘」	青森県立美術館	7/5～9/30	「Arts and Air 空と飛行機をめぐる、 芸術と科学の物語」展 7/21～9/30
90	勝平得之	「秋田風俗十態・草市」	秋田県知事公室	7/28～9/24	副知事室へ展示
91	〃	「農民風俗十二ヶ月・雀追い」	秘書課		
92	松井如流	「よべの雨」	国際教養大学	8/28～H25. 2/28	学校内展示
93	〃	「虹」			
94	川端龍子	「鶉」	角館町平福記念 美術館	9/14～11/25	「三館合同企画 川端龍子展ー 日本画家 百穂との出会い」展 9/16～11/23
95	平福穂庵	「加茂の競馬・嵐山」			
96	平福百穂	「暮秋」			
97	〃	「秋暉旅雁」			
98	〃	「澗 泉」			
99	〃	「名月」			
100	〃	「剣峯霜秋」			
101	小田野直武	「富嶽図」	仙台市博物館	9/20～11/16	「江戸の旅ーたどる道、描かれる 風景ー」展 9/28～11/11
102	白雲	「奥州街道並久保田藩内 沿道風景写生帖」			
103	勝平得之	「秋田風俗十題・リンゴ」	秋田県知事公室	9/25～11/27	副知事室へ展示
104	〃	「農民風俗十二ヶ月・穂によ」	秘書課		
105 ～146	藤田嗣治 作者不詳	「藤田一家」他計40点 ガンダーラ仏像	平野政吉美術財団	10/1～H25. 3/31	常設展『藤田嗣治の 1930 年代』 展 他
147	鏑木清方	「松と梅」	鎌倉市鏑木清方 記念美術館	10/23～12/13	特別展『清方に見る江戸の女性』 11/3～12/9
148	〃	「秋の夜」			
149	〃	「紅萩」			
150	勝平得之	「秋田風俗十題・いろり」	秋田県知事公室	11/28～H25. 1/27	副知事室へ展示
151	〃	「農民風俗十二ヶ月・わら打ち」	秘書課		
152	勝平得之	「秋田風俗十題・かきだて」	秋田県知事公室	H25. 1/28～3/27	副知事室へ展示
153	〃	「農民風俗十二ヶ月・そりひき」	秘書課		
154	松井如流	「古」	朝聞書会	H25. 1/30～3/1	第 60 回記念朝聞書会展・特別 企画「松井如流と四人の弟子」展 H25. 2/22～2/27
155	〃	「丹愚」			
156	〃	「韋應物 石鼓歌」			
157	山脇佐久子	「無への位相' 96 - 1」	東京都美術館	H25. 2/25～4/25	第 63 回モダンアート展・同時 開催特別企画「もう一度見たい あの作家」展 H25. 4/2～4/16
158	〃	「拡張へ 98 - 1」			
159	河村千代三	「あさ影」	国際教養大学	H25. 2/28～8/28	学校内展示
160	〃	「港」			
161	寺崎廣業	「瀟湘八景」	東京新聞社 広島県立美術館 東京藝術大学美術館 静岡県立美術館	H25. 3/12～ 9月上旬	「夏目漱石の美術世界」展 H25. 5/14～7/7
162	勝平得之	「秋田風俗十題・ささまき」	秋田県知事公室	H25. 3/28～5/27	副知事室へ展示
163	〃	「農民風俗十二ヶ月・早乙女」	秘書課		

調査・研究

河野元昭

- 講座 美術館講座「桃山時代の美術」、秋田県立近代美術館、2012年5月～2013年2月まで7回
講座 平山郁夫展記念講演会「平山郁夫一人と芸術」、秋田県立近代美術館、2012年9月9日
講座 明快！Artゼミ「今、話題の江戸絵画」、秋田県生涯学習センター、2012年6月、8月、9月の3回
講座 小坂町郷土館開館30周年記念講演会「福田豊四郎一人と芸術」、小坂町天使館、2012年9月29日
講座 秋田ふるさとセミナー「日本美術院と高橋萬年」、秋田県立図書館、2012年10月26日
論考 「秋田の美術によせて8—小泉淳作画伯(2)—」『秋田美術No.49』(紀要)、秋田県立近代美術館、2013年3月31日

三浦直

- 講座 昭和芸術文化協会 40周年記念講演「県立近代美術館と秋田の美術」、潟上市昭和公民館、2012年11月25日
作品審査 「第4回秋田工芸展審査」、秋田県工芸家協会、秋田県総合生活文化会館、2012年11月27日

櫻尾康子

- 作品解説 「ギャラリーと〜く 安野光雅の絵本展 上 旅の絵本V、ふしぎなたね」『秋田魁新報』2012年5月3日
「ギャラリーと〜く 安野光雅の絵本展 下 津和野、ふしぎなえ」『秋田魁新報』2012年5月10日
指導助言 「第57回東北造形教育研究大会秋田大会・第39回秋田県造形教育研究大会秋田市大会」、
秋田大学教育文科学部附属中学校・新県立美術館、2012年7月27日

田村稔

- 出前授業 「出前美術館に向けての出前授業」男鹿市立船川第一小学校(男鹿市)“ふるさと OGA”をテーマに図画
工作科の授業を各学年2時間実施 7月11日(1・2年)、17日(5・6年)、19日(3・4年)児童作品は出前美術館
開催中に校内展示 11月17日～22日
指導助言 「第57回東北造形教育研究大会秋田大会・第39回秋田県造形教育研究大会秋田市大会」、
秋田市赤れんが郷土館・新県立美術館、2012年7月27日
作品解説 「ギャラリーと〜く 岩合光昭写真展 いぬ」『秋田魁新報』2012年10月11日
作品審査 「第72回全国教育美術展 秋田地区審査」秋田大学教育文科学部附属小学校、2012年11月10日
報告 「出前美術館での児童の活躍の場について」『秋田美術No.49』(紀要)秋田県立近代美術館、2013年3月31日、pp4-10

山本文志

- 実技講座 山ぼうし絵画同好会、湯沢生涯学習センター(湯沢市)、2012年4月から12回
(4/18, 5/16, 6/13, 7/11, 8/8, 9/12, 10/9, 11/14, 12/12, 1/9, 2/6, 3/13)
推薦文 「鴻池朋子」『第5回東山魁夷記念日経日本画大賞展』図録、日本経済新聞社、2012年5月18日、pp10-11
講座 「秋田蘭画 世界に誇る秋田の文化遺産」、秋田東ロータリークラブ、秋田ビューホテル(秋田市)、2012年5月21日
作品解説 「寺崎廣業 瀟湘八景」『國華第千四百號』、國華社、2012年6月20日、pp58-60
講座 「秋田の美術」、秋田県立大学選択講座「秋田の歩き方入門 秋田の美術」、秋田県立大学(秋田市)、2012年6月28日
講座 「秋田蘭画 世界に誇る秋田の文化遺産」、全国消防設備協会事務職員研修会、秋田ビューホテル(秋田市)、
2012年7月5日
指導助言 「第57回東北造形教育研究大会秋田大会・第39回秋田県造形教育研究大会秋田市大会」、
秋田県立美術館・新県立美術館、2012年7月27日
講演 「小田野直武と秋田蘭画」、中央富貴の会研修会、秋田パークホテル、2012年7月28日
作品解説 「ギャラリーと〜く 日本美術院の画家たち展」『秋田魁新報』、2012年8月16日
講座 「秋田蘭画 世界に誇る秋田蘭画の魅力について」、秋田市茨島七丁目地区高齢者学級学習会、茨島七丁目会館
(秋田市)、2012年8月20日
講座 「秋田蘭画 世界に誇る秋田蘭画の魅力について」、秋田市川尻地区高齢者学級学習会、川尻地区コミュニティー
センター(秋田市)、2012年8月22日
講座 「秋田蘭画 世界に誇る秋田蘭画の魅力について」、秋田市泉地区高齢者学級学習会、泉地区コミュニティー
センター(秋田市)、2012年9月11日
エッセイ 「逃がした魚と《シラー谷の者 野の者》 鴻池朋子の白い画面」『ジパングII』ジパング展図録、
青幻舎、2012年10月5日、pp44-45
講演 「川端龍子と平福百穂 画人として朋友として」、平福記念美術館、2012年10月21日
TV出演 「シリーズ輝石の詩 file.7『解体新書を描いた男〜秋田蘭画と小田野直武〜』」秋田朝日放送、2012年
11月3日、2013年1月3日、BS朝日2013年2月2日
作品解説 「ギャラリーと〜く 美術館の眼VI展前期」『秋田魁新報』、2012年11月29日
作品解説 「ギャラリーと〜く 穂庵のひらめき展」『秋田魁新報』、2013年1月31日

- 作品解説 「ギャラリーと〜く 美術館の眼VI展後期」『秋田魁新報』、2013年2月21日
 論考 「守田兵蔵と画家 寺崎廣業」『壬生のサムライと日光の至宝』展図録、栃木県壬生町立歴史民俗資料館、2013年2月、pp16-20
- 特別講座 美の国アクティブカレッジ特別公開講座「佐竹氏と秋田蘭画」、仙北市角館交流センター、2013年2月23日
 シンポジウム 「壬生のサムライと〈NIKKOブランド〉」、壬生町立歴史民俗博物館、2013年3月10日
 講師:鈴木さとみ(栃木県立美術館)、田中正史(小杉放菴記念日光美術館)らと。
- 論考 「赫い女●火のような、體軀の熱り、心の温度。紺野五郎の素描にみたもの」『秋田美術 No.49』(紀要)、秋田県立近代美術館、2013年3月31日、pp19-37
- 資料作成 「赫い女●紺野五郎素描展・出展作品目録及び紺野五郎・展覧会出品作品リスト」『秋田美術 No.49』(紀要)、秋田県立近代美術館、2013年3月31日、pp38-58

木村雅洋

- 作品解説 「ギャラリーと〜く 平山郁夫展—大唐西域画への道 上」『秋田魁新報』、2012年7月27日
 作品解説 「ギャラリーと〜く 平山郁夫展—大唐西域画への道 下」『秋田魁新報』、2012年8月2日

奈良 香

- 作品解説 「ギャラリーと〜く ふるさとの四季展」『秋田魁新報』2012年6月22日
 資料作成 「2012年県内美術展開催一覧(1〜12月)」『秋田美術 No.49』(紀要)、秋田県立近代美術館、2012年3月31日、pp59-66

藤井正輝

- 作品解説 「ギャラリーと〜く ふるさとの四季展」『秋田魁新報』2012年6月22日

刊行物

◆ARK(アーク、秋田県立近代美術館ニュース)

秋田県立近代美術館では、展覧会の概要やさまざまな美術館活動などの広報を目的とし、美術館ニュース「ARK」を年2回発行している。(平成20年度よりデザインを親しみやすいものに改変した)「ARK」とは、ラテン語で「箱」を意味する言葉で、『聖書』では、ノアが大洪水から逃れた箱船のことをさす。当館の外観が“空中に浮遊する巨大な箱船”に見えることから命名された。

No. 64 2012年9月30日発行 A3二つ折り 4頁

展覧会レポート:「安野光雅の絵本展」、「ふるさとの四季」、「平山郁夫展」、「日本美術院の画家たち」
 みんなの教室レポート:「ぼくのうち、わたしのまち」、「絵本、つくっちゃいました」
 トピックス: A. R. A2012第1期「美の技 関谷四郎」、「みんなの教室 木のクラフト教室」
 2012年度・上半期の美術館レポート、インフォメーション

No. 65 2013年3月31日発行 A3二つ折り 4頁

展覧会レポート:「岩合光昭写真展 いぬ」、「美術館の眼VI 10年間の収集記録2004-2013」、
 事業報告:「出前美術館 ARTが学校にやってきたinくじら学校・船川第一小学校」、「ネットワーク事業 県立図書館と連携した展覧会」、「ミュージアムコンサートレポート 横手市立横手南小学校合唱部クリスマスコンサート」
 トピックス: A. R. A2012第3期「横山津恵- 燈燐ふたたび -」、セカンドスクール、
 2012年度・下半期の美術館レポート、インフォメーション

◆秋田美術 第49号 2013年3月31日発行 A4 66頁

秋田県の美術や美術教育、そして展覧会等に関する調査・研究活動の成果を論文として集約するとともに、秋田県内の美術界の動きを総括し、県内美術館、ギャラリー等の展覧会開催状況をまとめている。

◆パンフレット

平成25年度行事案内リーフレット
 2013年3月発行 A4 2頁

入館状況

平成24年度 月別入館者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入館者数(人)	4,312	10,314	8,733	5,541	13,725	13,656	8,865	10,674	2,109	2,808	2,010	2,313	85,060

利用者数一覧表

事業別 区分	入館者	特別展入場者				企画展入場者				その他 ※(4)	
		安野光雅の 絵本展	平山郁夫展 —大唐西域 画への道—	岩合光昭写 真展 「いぬ」	計	赫い女 紺野五郎素 描展 ※(1)2/18~	ふるさとの 四季	美術館の眼 VI(前期・ 後期) ※(2)~4/14	計	計	
開催期間	4/1(日)~ 3/31(日)	4/21(土)~ 6/17(日)	7/28(土)~ 9/23(日)	9/29(土)~ 11/25(日)		4/1(日)~ 4/15(日)	6/22(金)~ 7/22(日)	11/30(金)~ 3/31(日)			
日数(日)※(3)	352	58	58	58	174	15	31	107	153	25	
利用者数(人)	85,060	19,864	24,413	14,357	58,634	1,288	5,041	6,789	13,118	13,308	
一日平均(人)	242	342	421	248		86	163	63			
有 料	個 人	一般・学生	9,386	15,858	3,907	29,151	0	0	0	0	0
		シルバー	0	0	291	291	0	0	0	0	0
		身障 一般・学生	252	396	117	765	0	0	0	0	0
	団 体	一般・学生	897	261	25	1,183	0	0	0	0	0
		合 計		10,535	16,515	4,340	31,390	0	0	0	0

※(1)「赫い女 紺野五郎素描展」は、平成24年2月18日~4月15日まで開催。

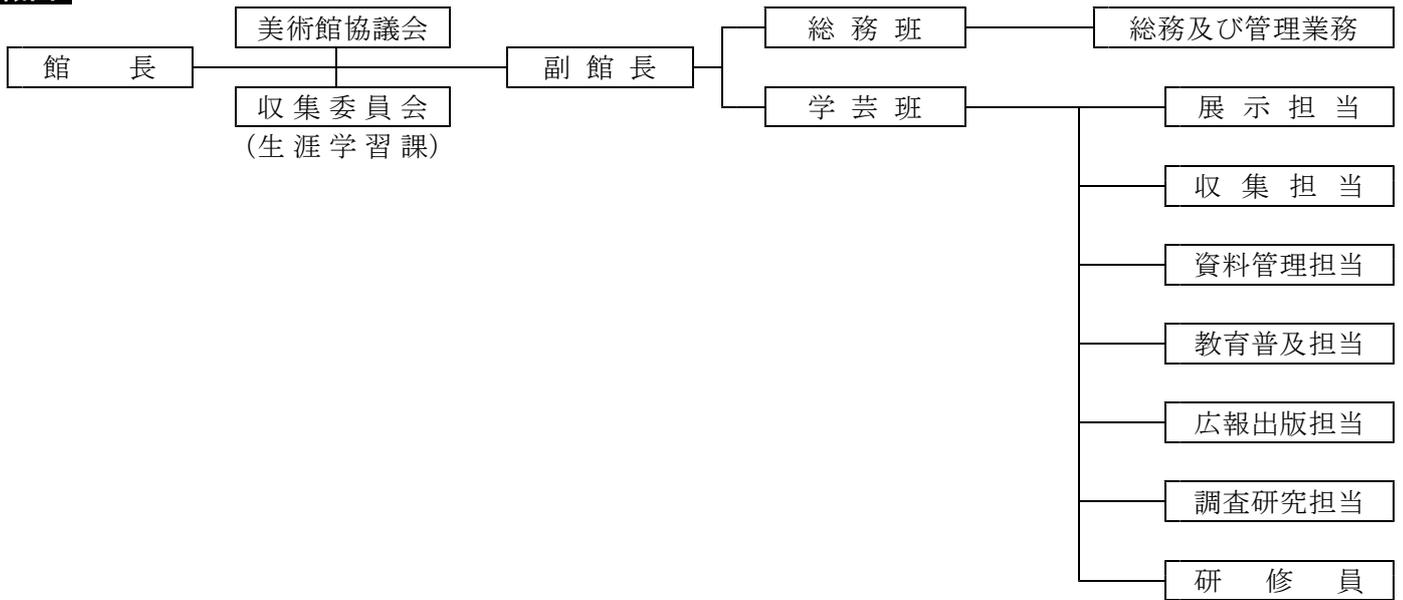
※(2)「美術館の眼VI(前期・後期)」は、平成24年11月30日~平成25年4月14日まで開催。

※(3)平成24年12月29日~31日、平成25年1月15日~24日は年末及び館内メンテナンスのため休館。

※(4)その他利用者数13,308人には、出前美術館の観覧者1,736人、ネットワーク事業(県立図書館にて)の観覧者6,234人、出前彫刻展の観覧者3,440人、常設展の1,898人等が含まれる。

組 織

組織図



職 員

館長	河野元昭	事務補助職員	佐藤真紀子
副館長	三浦直子	学芸補助職員	藤原葵
副主幹(兼)班長	門脇郁子	解説	松下公子
主査	渡部雄二		高橋亜紀子
	齊藤憲治		加藤七生
学芸主事(兼)班長	檜尾康子		岡田聡子
学芸主事	田村稔志		西村真由子
	山本丈志		児玉友美
	木村雅洋		大坂英里
	奈良香		大柿崎美和子
技能主任	藤井正輝		芦沢千鶴
研修員	菊地信夫		大越秋穂
	藤原久美子		樋渡初美
		臨時職員	佐藤千泰
			笹山綾子

美術館協議会委員

会長	石川喜美子	社会教育アドバイザー
副会長	秋島祐子	横手市教育委員会生涯学習課長
	泉正明	会社員
	岩谷真紀子	北秋田市鷹巣東保育園保育士
	小川浩義	(株)秋田魁新報社文化部部長
	加藤潔行	日本放送協会秋田放送局局長
	菊谷隆志	横手市立横手西中学校校長
	佐々木久隆	モダンアート協会会員
	高橋都々子	秋田ふるさと村営業企画部課長
	横山章子	公募

建築・設備概要

建築概要

建設地／秋田県横手市赤坂富ヶ沢62-46
敷地面積／164,936.81㎡(秋田ふるさと村)
建築面積／2,947.32㎡
延床面積／11,166.50㎡
構造／鉄骨鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)
地下1階 地上7階 PH1階
設計／株式会社 山下設計東北支社
監理／秋田県土木部営繕課・山下設計東北支社

施工

建築工事／大成・フジタ・三井・伊藤建設工事企業体
空調／ダイダン・山二建設工事共同企業体
電気／東光電気・伊藤電気建設工事共同企業体
給排水衛生／岡田水道施設工事(株)
受変電／羽後・伊藤電気建設工事共同企業体
弱電／千代田電気工業(株)
昇降機／三菱電機(株)

設備概要

●電気設備

受変電設備／受電電圧3φ 3W 6.6KV 50Hz
設備容量1,500KW

非常用発電設備／ディーゼル発電器(A重油)300KVA200V

蓄電池設備／非常照明・電源設備制御兼用 250Ah×1台

監視設備／中央監視装置：機能分散型DDC方式による集中監視制御

照明設備／蛍光管主体

展示室照明：高演色性蛍光管(調光及び集中心減制御方式) 外壁照明：無電極ランプ(パターン照明方式)

視聴装置設備／拡声放送・電気時計・身障者トイレ呼出表示・TV共聴研修室AV装置・ハイビジョンギャラリー4系統(110インチ背面投射型1台・60インチ背面投射型3台)ハイビジョンデータベースシステム1系統(32インチCRT1台)

防犯設備／防犯センサー・ITV装置

防災設備／自動火災装置・防排煙設備

●空調設備

熱源設備／吸収式冷温水発生機2000RT×2台 LPG
焚真空式温水ボイラー80,000Kcal/H×1台

空調設備／ユニット型空調機(還風機組込型)×4台
ユニット型空調機(全熱交換機組込一体型)×5台
ファンコイルユニット天井カセット型×105台
水冷式パッケージ型空調機×6台
空冷式ヒートポンプ型パッケージ×3台

換気設備／第1種及び第3種換気方式

排煙設備／機械排煙及び自然排煙

自動制御設備／機能分散型

薫蒸設備／常圧手動式ユニット型20㎡

●給排水衛生設備

給水設備／上水引込口径75mm 重力給水方式
受水槽24m³ 高置水槽6m³

給湯設備／局所式(電気貯湯式)：各階湯沸室・宿直室ガス

排水設備／建物内：汚水・雑排水・雨水の各分流式
建物外：生活排水はふるさと村施設全体の浄化槽へ導入

ガス設備／ふるさと村施設全体の集中LPG装置より供給
主に空調用熱源のエネルギー源として利用

消火設備／炭酸ガス消火・屋内消火栓

●エレベーター設備

乗用エレベーター 1150kg 105m/分 2台

乗用エレベーター 1150kg 90m/分 1台

荷物用エレベーター 3000kg 45m/分 1台

小荷物用エレベーター 300kg 30m/分 1台

●エスカレーター

展望エスカレーター 9000人/時 30m/分 1分

主な設備

5階展示室(4室)	983.10㎡	収蔵庫(5室)	852.9㎡
(1)	260.28㎡	会議室	69.4㎡
(2)	293.76㎡	実習室・準備室	135.0㎡
(3)	237.13㎡	図書資料室	160.5㎡
(4)	191.93㎡	調査研究室	45.5㎡
6階展示室(3室)	786.90㎡	ハイビジョンギャラリー	241.9㎡
(1)	255.96㎡	研修室	226.7㎡
(2)	293.76㎡	キッズ・ルーム	128.9㎡
(3)	237.13㎡		

関係法規

秋田ふるさと村条例（抜粋）

第1章 総則 （設置）

第1条

秋田県の文化遺産を次代に継承するとともに、郷土の文化を創造する機会を提供し、及び観光レクリエーション活動のための利便の増進を図り、もって県民のゆとりのある文化的な生活の向上に寄与するため、秋田県ふるさと村（以下ふるさと村という）を横手市赤坂字富ヶ沢に設置する。

（業務）

第2条

ふるさと村は、次の表の上欄に掲げる施設の区分に応じ、それぞれ同表の下欄に掲げる業務その他ふるさと村の設置の目的を達成するために必要な業務を行う。

施設	業務
秋田県立近代美術館	県にゆかりある作家の優れた美術作品を中心に収集し、保管し、及び展示し、併せて美術に関する調査研究及び普及活動を行う。

第2章 近代美術館

（近代美術館）

第4条

秋田県立近代美術館（以下「近代美術館」という。）は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第30条に規定する教育機関とする。

（職員）

第5条

近代美術館に事務職員その他の所要の職員を置く。

（近代美術館協議会）

第6条

近代美術館に博物館法（昭和26年法律第285号）第20条第2項に規定する博物館協議会として、秋田県立近代美術館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、委員10人以内で組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が任命する。

- 一 学校教育及び社会教育の関係者
- 二 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- 三 学識経験のある者
- 四 近代美術館の利用者

4 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（入場料等の徴収）

第7条

近代美術館の特別展示室（特別の企画に基づく展示

を行う展示室をいう。以下同じ）に入場する者から、別表第1に定めるところにより、入場料を徴収する。ただし、幼児、小学校児童、中学校及び高等学校の生徒並びに高等専門学校及び大学の学生（これらの者に準ずる者を含む。）については、この限りではない。

2 前項本文の規定にかかわらず、同項本文の入場料と合わせてふるさと村のスノーホワイト城又はかまくらシアターの使用料を同時に納める者の入場料（定期券によるものを除く。）については、別表第1に定める金額の範囲内において知事が別に定める。

3 入場料は、特別展示室への入場の都度徴収する。ただし、定期券による入場にあたっては、これを発行するときに徴収する。

（入場料等の減免）

第8条

知事は、特別の理由があると認めるときは、入場料を減免することができる。

（入場料等の不還付）

第9条

既に徴収した入場料は、還付しない。ただし、知事は、入館者の責めに帰することができない理由により特別展示室に入場することができなくなった場合その他特に必要があると認めるときは、その一部又は全部を還付することができる。

（規則への委任）

第10条

この条例に定めるもののほか、近代美術館の管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附則

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

別表第1

特別展示室の入場料（第7条関係）

区分	金額（一人につき）
普通料金	800円。ただし、知事が別に定める展示にあつては、1,500円を超えない範囲内で知事が定める額
団体料金 （20人以上の団体）	720円。ただし、知事が別に定める展示にあつては、1,350円を超えない範囲内で知事が定める額
定期券 （有効期間1年）	1,500円。

教育機関の管理及び運営に関する規則（抜粋）

(趣旨)

第1条

この規則は、学校以外の教育機関の管理及び運営の基本的事項を定めるものとする。

第12条

条例第6条の規定による使用料の減免を受けようとする者は、別に定めるところにより、申請書を知事に提出しなければならない。

第8章の2 近代美術館

(開館時間)

第37条の2

秋田県立近代美術館（以下この章において「近代美術館」という。）の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、近代美術館の長（以下この章において「館長」という。）は、必要があると認めるときは、当該時間を変更することができる。

(休館日)

第37条の3

近代美術館の休館日は、次の各号に掲げるとおりとする。

- 1 年始（1月1日及び1月2日）
- 2 年末（12月29日から12月31日まで）

(資料の館外貸出し等)

第37条の4

近代美術館の資料の館外貸出しを受け、又は特別利用しようとする者は、館長の定めるところにより、所要の手続きを経なければならない。

(準用)

第37条の5

第3条第3項及び第4項の規定は近代美術館の休館日の取扱い等について、第6条の規定は近代美術館の利用を拒否し、又は近代美術館からの退去を命ずる場合について、第7条の規定は近代美術館に資料を寄贈する場合等の手続について、第12条の規定は秋田県ふるさと村条例(平成5年秋田県条例第45号)第8条の規定による入場料の減免を受けようとする場合について準用する。

(補則)

第37条の6

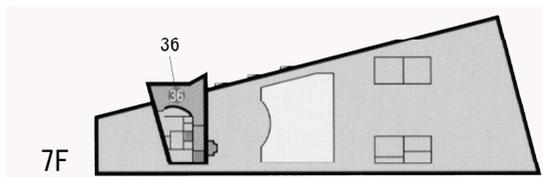
この章に定めるもののほか、近代美術館の管理及び運営に関し必要な事項は、館長が教育長と協議して別に定める。

附則

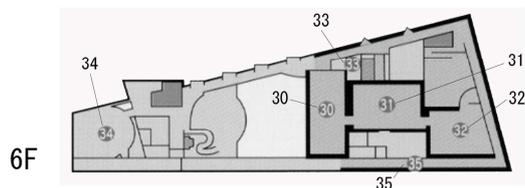
この規則は、平成21年4月1日から施行する。

館内図

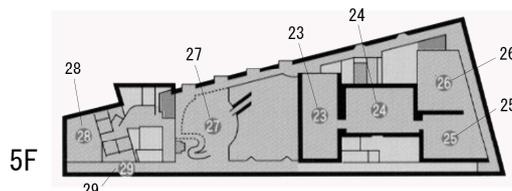
7F 36 近美キッズ・ルーム Kid's Room



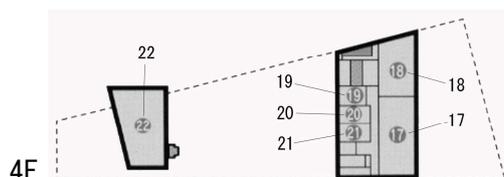
6F 35 スロープギャラリー Slope Gallery
 34 研修室 Auditorium
 33 授乳室 Baby Room
 32 展示室(3) Exhibition Gallery3
 31 展示室(2) Exhibition Gallery2
 30 展示室(1) Exhibition Gallery1



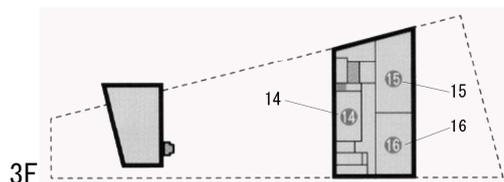
5F 29 ふれんどりーギャラリー Friendly Gallery
 28 ハイビジョンギャラリー Hi-Vision Gallery
 27 中央ホール Main Hall
 26 展示室(4) Exhibition Gallery4
 25 展示室(3) Exhibition Gallery3
 24 展示室(2) Exhibition Gallery2
 23 展示室(1) Exhibition Gallery1



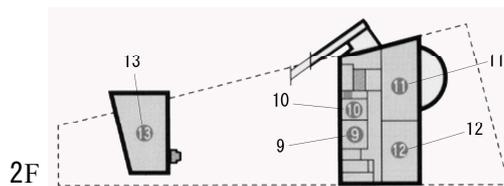
4F 22 電気室 Electric Room
 21 調査・研究室 Study Room
 20 館長室 Director's Room
 19 応接室 Lounge
 18 図書・資料室 Library
 17 事務室 Museum Office



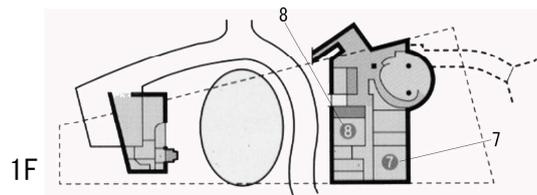
3F 16 収蔵庫(5) Storage Room5
 15 収蔵庫(4) Storage Room4
 14 収蔵庫(3) Storage Room3



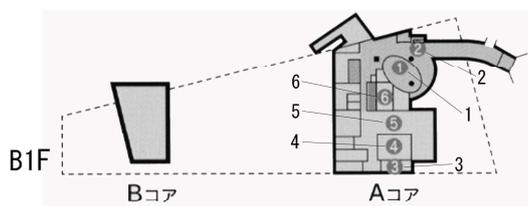
2F 13 機械室 Machine Room
 12 収蔵庫(2) Storage Room2
 11 収蔵庫(1) Storage Room1
 10 暗室 Dark Room
 9 写真室 Photo Studio

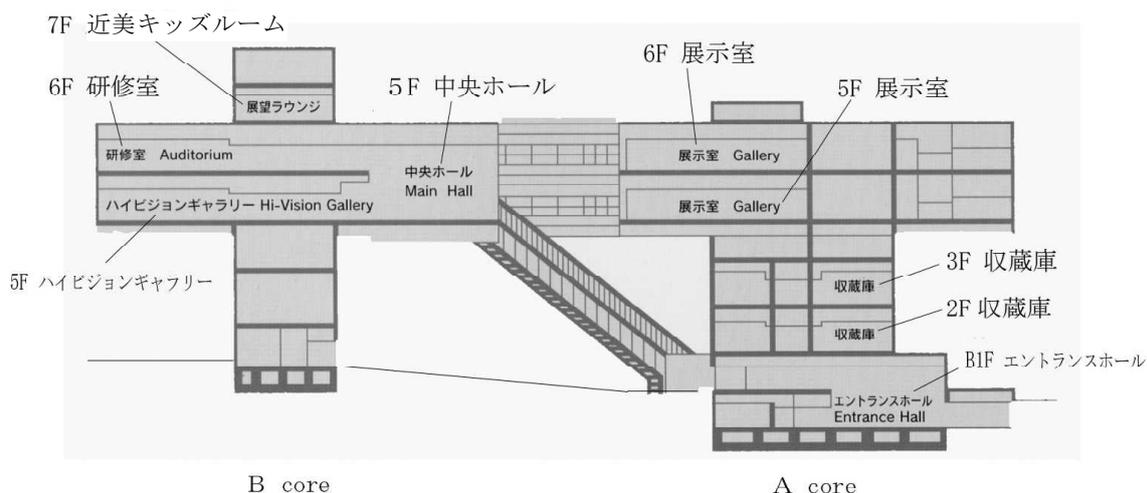


1F 8 会議室 Conference Room
 7 実習室 Atelier



B1F 6 薫蒸室 Fumigation Room
 5 荷解室 Packing Room
 4 一時保管庫 Temporary Storage Room
 3 管理室 Guard Room
 2 インフォメーション Information
 1 エントランスホール Entrance Hall





- 1 エントランスホール
彫刻が並ぶアプローチギャラリーを抜けると大理石の壁に囲まれたエントランスホールが広がります。
- 2 エスカレーター 外の景色をながめながら、1階から5階へと皆様をお連れします。
- 3 中央ホール 自然光一杯のアトリウムは展示スペースへの入り口です。正面にハイビジョンギャラリー、右へ進むと展示室へと続きます。
- 4 ハイビジョンギャラリー 美術館の所蔵品や国内外の名作を高精細度の画像で提供するスペースです。
- 5 展示室 5階4部屋の企画展示室では、美術館独自の企画、他美術館・諸団体との共催により、広く内外の美術を特色あるテーマでご紹介します。また6階3部屋のコレクション展示室では、年4～6回の展示替えを行いながら、美術館の所蔵品を常時公開しています。
- 6 実習室 専門的な技法講座や基礎的な美術講座など、幅広い実技講座を行います。
- 7 研修室 充実したAV機器を完備し、展覧会に合わせた講演会の開催や美術史講座など、多目的に活用できるスペースです。
- 8 収蔵庫 5室からなる収蔵庫は、温湿度管理によって多くの作品保存・管理に対応できる機能をもっています。
- 9 野外展示スペース 自然の起伏を利用した緑の中の展示空間です。見るだけでなく、直に触れることで、より身近に作品を鑑賞していただけます。

利用案内

◆開館時間

午前9時30分～午後5時00分（入館は午後4時30分まで）

◆無料公開日

文化の日（11/3）

◆休館日（2012年度）

2012年12月29日～12月31日（年末休館）

2013年 1月15日～ 1月24日（メンテナンス休館）

◆料金

	一般	学生	高校生以下
特別展 安野光雅の絵本展	1,000 円	800 円	無料
特別展 平山郁夫展	1,000 円	800 円	無料
特別展 岩合光昭写真展	800 円	無料	無料
企画展・コレクション展	無料	無料	無料

※団体（20名以上）は1割引

教育課程に基づく学習活動として利用する児童・生徒・学生及び引率者の入館料は免除されます。あらかじめ「観覧料免除申請書」を提出し、その承認を受けて下さい。

General Information

◆Museum hours

9:30a.m.～5:00p.m. (No entrance after 4:30p.m.)

◆Admission Free

Culture Day

◆Closed (Fiscal 2012)

Dec.29-31,2012 Year-end Holidays

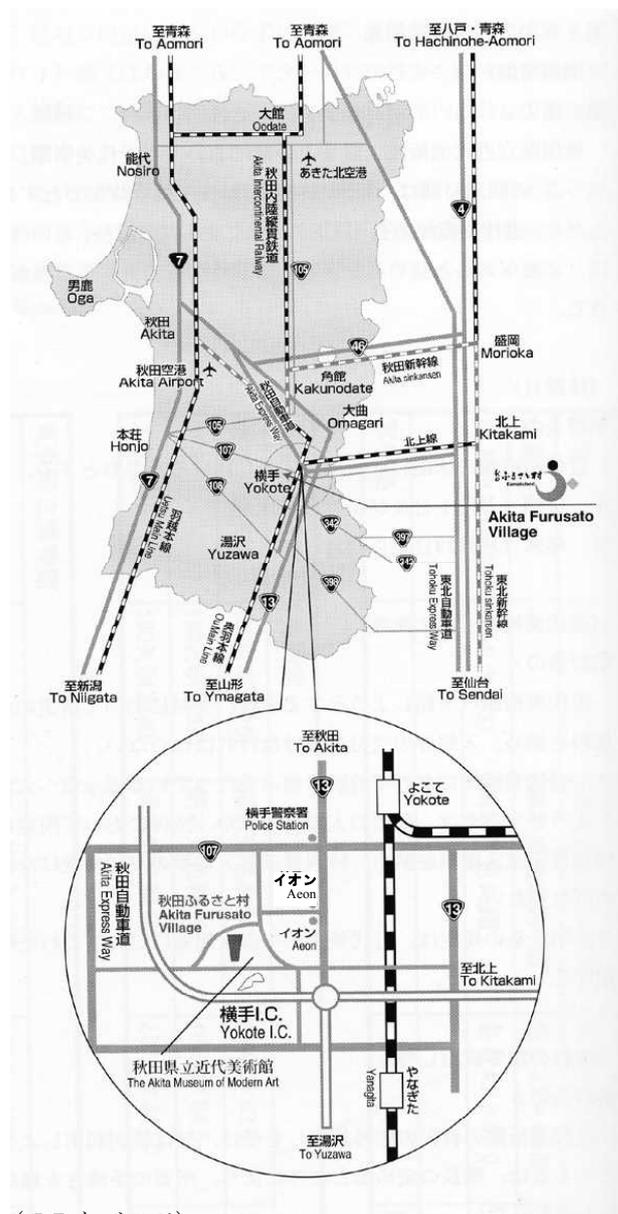
Jan.15-24,2013 General Maintenance

◆Admission Fee

	Adult	Student	Child
Special Exhibition: Anno Mitsumasa	¥ 1000	¥ 800	¥ 0
Special Exhibition: Hirayama Ikuo	¥ 1000	¥ 800	¥ 0
Special Exhibition: Iwago Mitsuaki	¥ 800	¥ 0	¥ 0
Permanent Exhibition	¥ 0	¥ 0	¥ 0

※ Parties of 20 or more persons are offered a discount of 10 % off the normal admission price.

交通案内 Transportation



- ・（JRとバスで）
JR横手駅東口からバス「ふるさと村行き」で、ふるさと村下車
- ・（お車で）
秋田自動車道 横手インターより3分
- ・（高速バスで）
高速バス 湯沢・秋田線「横手インター入口」下車 徒歩10分
- ・（By JR train and bus）
Get off at JR Yokote Station. Go out of the East Exit and take the bus for Akita-Furusato Mura.
- ・（By car）
Get off at Yokote Interchange on the Akita Express Way, then you will get there in 3 minutes.
- ・（By Express bus, Yuzawa-Akita Line）
Get off at "Yokote Inter Iriguchi", then you will get there in 10 minutes on foot.

秋田県立近代美術館年報 2013年3月製作

編集・発行 秋田県立近代美術館

〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢 62-46

TEL.0182-33-8855 FAX.0182-33-8858

URL http://www.pref.akita.jp/gakusyu/public_html/index.html

E-mail: akitamma@r.nac.ne.jp